知多の自然観察

2012(平24) 年度

年　報

川の生きもの観察会

自分たちでつかまえた本物から学ぶ

“本物と向き合う大切さ”

知多自然観察会

－愛知県自然観察指導員連絡協議会知多支部－

はじめに

今年度、当会は設立30周年を迎え、記念大会を開催する事が出来ました。これは、ひとえに当会会員が日ごろ献身的な活動してきたことや地方公共団体等のご援助によるものであり、心から感謝しています。今後ともご援助・ご協力をお願いします。

1980年に愛知県で始めての日本自然保護協会の自然観察指導員講習が開催され、翌1981年に愛知県自然観察指導員連絡協議会が設立されました。そして、1982年に県内に7支部が設立されました。知多支部は、愛知県自然観察指導員連絡協議会の副会長の竹内哲也氏が発起人となり、知多地方の自然観察指導員講習を受けた者に呼びかけ1982年5月16日（日）「半田市青年の家」で8名が出席し設立総会を開きました。この時、県協議会事務局の佐藤国彦氏に臨席していただき、援助をしていただきました。その時、決めた内容は次のとおりです。

会の名称⇒知多地方自然観察研究会⇒その後2年ほどして知多自然観察会に変更

目的⇒県協議会規約に準ずる

会員⇒自然観察指導員講習を受講した者と会員が紹介した者で会の目的に賛同したもの

会費⇒無料

役員⇒代表1名、庶務1名、アドバイザー2名

以上で発足しました。その後、年会費は1987年に500円から始められました。規約は20周年記念大会を開催した2002年まで成文化されたものは無く、総会の時に話し合いで決めていました。この当時、会員の総会への出席率は7、8割位だったと思います。

2002年の20周年記念大会以降の協力事業は、多数の参加者を対象とする観察会の依頼が増加しました。以前から御手伝いをしていた「みどりの少年団交歓会」に加え「全国こどもエコクラブ地域交流会」「第10回こどもエコクラブ全国フェスティバル」「全国里地里山大会」「キャラバンセミナー」「身近ないきものたんけん隊」などがあります。さらに「フナビオとふれあう会」「緑のなかで遊ぼう会」など学校から全校児童対象のお手伝いも増えてきました。これらのお手伝いは、知多自然観察会の組織力を生かした活動であると考えます。

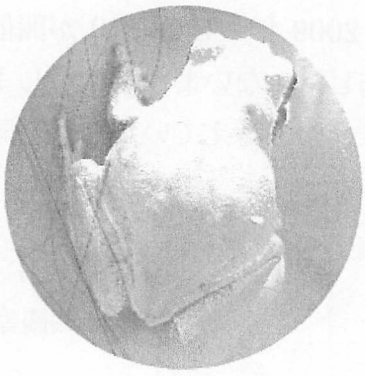
30周年を迎えたのを機にさらに次の目標に向かって磨きをかける必要があります。「自然に親しみ」「自然に学び理解し」「自然を守る」の原点にもう一度戻り、お互いに質を向上させる事が大切だと思います。2009年のＣＯＰ10が開催されましたが、その後も、生態系保全の意識が社会に十分浸透していないような気がします。このような事を踏まえ、観察会で参加者の皆さんと自然について考えていただくと同時に生き物の調査などで協力関係を作ることも大切だと思います。

2013年2月

知多自然観察会代表　　降　幡　光　宏

目　次

				頁
	はじめに			
1	目　　次			2
2	編集について			3
3	知多自然観察会の概要			
	・発足からの歩み			4
	・会則			5
	・総会報告書（2012. 2. 12 開催のもの）			6
4	2012年の年間計画（会員用）			10
5	事務局担当（＝支部担当）の活動	報告	南川陸夫	15
6	各ブロック担当の観察会			
	(1)阿久比ブロック	報告	平松裕規	19
	(2)大府ブロック	〃	村瀬由理	23
	(3)武豊ブロック	〃	畠　烈	24
	(4)東海ブロック	〃	平松俊彦	29
	(5)常滑ブロック	〃	森田琢磨	30
	(6)知多ブロック	〃	吉房　瞳	34
	(7)半田ブロック	〃	榊原　靖	35
	(8)東浦ブロック	〃	竹内秀代	37
	(9)美浜ブロック	〃	永田　孝	40
7	委託観察会Ⅰ	〃	降幡光弘	42
8	委託観察会Ⅱ	〃	〃	49
9	調査活動の報告			
	(1)ベンケイガニ、アカテガニ	報告	森田琢磨	54
	(2)ヒメボタル	〃	平田秀彦	55
	(3)タケの種類と分布状況	〃	大野耕也	56
10	森税事業の報告	〃	榊原正躬	59
11	県民セ観察会報告（計画案の形式の紹介）			61
12	30周年記念事業報告	報告	森田琢磨	65
	編集後記			66



【編集について】

知多自然観察会ＨＰのURL
http://chitakan.com/

この「2012年度年報」は2012年1月～12月の活動の報告です。
また、この冊子に掲載の記事は上記ホームページからの抽出です。
従って、掲載の活動例などはホームページをプリントアウトしたものをそのまま利用しています。ただし、一つの活動を印刷しますと掲載写真の多いページは２，３ページどころか１０ページ以上になるものもありますので、ここでは、すべて、最初の１ページに程よく収まる程度の分だけを印刷し掲載しました（95%～90%縮小印刷です）。そのため掲載の写真が活動の中心を表していないことが多々あります。このことも併せて宜しくご承知下さい。機会がありましたら、是非、上記ホームページにアクセスいただき実際の全ページをご覧下さい。

以下は知多自然観察会ＨＰのトップページです。

※2012.12.31 現在のトップページ

知多自然観察会のあゆみ

1982年　知多地方自然観察研究会として、会員数８名で発足
　　力量を高めるために野外研修と室内研修を行う事を決定
　　第１回野外研修は、布土海岸→オレンジライン→ウの繁殖地にて　（会員数13名）
1983年　はじめての一般募集の自然観察会を美浜町富具崎で実施（愛知県お手伝い）
　　海の生物の研修をビーチランドにお願いして３回実施
　　「夏休み子供教室」（阿久比町中央公民館主催）をお手伝い
1984年　会員研修として、写真・スライド・本を持ち寄りの情報交換会開始
　　県内にて日帰り野外研修を４回実施
1985年　「与五八池の観察会」（東海市青少年センター主催）のお手伝い
　　阿久比町中央公民館で夜間室内に実物持ち寄り観察研修を開始　（会員数34名）
1986年　「知多のみどりの少年団交歓会」のお手伝いを開始（開催地各市町持ち回りで継続中）
　　知多半島５市４町で知多自然観察会主催、一般募集の観察会を開始
1987年　一般募集観察会を9回実施（内３回は夜間観察）
1988年　一泊の研修旅行を開始（11月に奥三河）
1989年　公園の自然観察（東海市主催）お手伝い
　　愛知県自然観察指導員連絡協議会の全県一斉観察会開始、（半田市任坊山公園）
1990年　「自然に親しむ親子のつどい」（美浜少年自然の家・愛知県教育委員会主催）を受託
1991年　「知多の自然談話会」と協力し６回の講演会実施　（会員数58名）
1992年　「知多の自然観察10年」をまとめ、宿泊で10周年記念を開催
　　観察会の記録をする「年報」を作成することを決め、以後毎年発行
1993年　みどりの少年団交歓会（常滑市桧原公園）でネイチャーゲームの取り入れ
1994年　ミニ観察会を設定。まず、東浦町で公民館の協力でミニ観察会を開始
1995年　武豊町でミニ観察会を実施　（会員数75名）
　　東海市発行の冊子「東海市の自然をたずねて」の製作協力（オールカラー190Ｐ）
1996年　知多市、半田市、東海市でミニ観察会が始められ、５市町で実施
1997年　一泊研修旅行が年２回実施となる
　　半田市博物館の特別展「海辺のロマン」に協力（カラー60Ｐの冊子）製作に協力
1998年　常滑市、美浜町、大府市、阿久比町でミニ観察会が始められ5市4町となる
1999年　環境庁実施のウミガメ調査に協力
　　美浜町からの依頼で義朝の森里山活動のお手伝いを開始（美浜町野間）
2000年　南知多町でミニ観察会が始められ、知多全５市５五町で実施
　　当会実施と受託実施分合わせて観察会が年間100回を超える　（会員数80名）
2001年　岐阜大学位山演習林で灯火採集を実施。47科297種のガを確認
　　奥三河支部会員と交流観察会。東三河支部20周年記念に参加
　　ホームページを開設。掲載した観察記録が年報原稿となる
2002年　知多自然観察会20周年記念大会を開催（知多市地域文化センター）
2004年　「全国こどもエコクラブ地域交流会」（協力愛知県環境部主催、会場半田市・美浜町）
2005年　「第10回こどもエコクラブ全国フェスティバル」（協力愛知県環境部主催、会場美浜町）
　　「全国里地里山大会」美浜町協力（里地里山ネット共催）　（会員数89名）
2006年　「森林指導者養成講座」（愛知県林務部主催）を協力
　　「生涯学習フェスティバル」ブース参加（日本福祉大半田キャンパス）
2007年　「フナビオとふれあう会」（東海市船島小学校全校行事）協力開始
　　「緑のなかで遊ぼう会」（常滑市三和小学校全校行事）協力開始
2008年　「東海市エコスクール開校」（東海市生活環境課主催）行事協力
　　知多地方以外からの観察会の協力依頼が増加
2009年　「ＣＯＰ10キャラバンセミナー」（環境省・愛知県・名古屋市）を協力
　　「あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業」に参加　（会員数90名）
2010年　生物多様性（ＣＯＰ10）に向けた生き物観察会３回に協力（愛知県主催）
　　美浜町義朝の森で活動する「里山クラブ」が知多自然観察会から独立
2011年　「身近な生きものたんけん隊」３回に協力(愛知県知多県民センター主催)(会員数103名)
2012年　知多自然観察会30周年記念開催（知多市地域文化センター）

知多自然観察会　会則

（名　称）　第１条　本会は知多自然観察会と称する。
（目　的）　第２条　自然観察会を通して自然とつきあうことの楽しみを人に広めるとともに活動の場となる自然を守るように努力する。
（事　業）　第３条　前条の目的を達成するため次の事業を行う。
自然観察会ガイド、里山活動、自然物の工作、生きもの調査、総合的学習のお手伝い、会員研修会など
（会員資格）第４条　自然観察指導員講習会を受講した者、または、本会の目的に賛同者で本会への参加を希望する者とする。
（会　費）　第５条　本会の会費は年額1000円とする。
２．会員は毎年総会開催日から５月末日までに会費を納入しなければならない。
３．年度途中に入会の場合も会費は 1000 円を入会時に納入しなければならない。
（但し、11 月 1 日から総会前日までの入会はその間の会費は免除する）
（退　会）　第６条　退会を希望する会員は代表または世話役に申し出るものとする。
なお、会費未納の場合にはその資格を失う。
（役　員）　第７条　本会には次の役員をおく。

顧　　問	若干名
代　　表	１名
副 代 表	若干名
世 話 役	各地区ブロックからの代表
庶　　務	１名
会　　計	１名
会計監査	２名

（役員の任期）　第８条　任期は一年とするが再任を妨げない。
（役員の選出）　第９条　代表・会計監査は会員内より互選する。総会で承認を得る。
顧問・副代表・庶務・会計は代表が委託する。総会で承認を得る。
世話役は各地区ブロックで互選する。総会で承認を得る。
（役員の補充）　第 10 条　役員に欠員が生じたときは速やかに代理を選出する。
（総　　会）　第 11 条　本会は毎年１回、原則２月に総会を開催するものとする。
総会の決議は出席者の過半数による。
（役　員　会）　第 12 条　総会に代わる決議機関とする。
（会計年度）　第 13 条　会計年度は毎年１月１日に始まり 12 月 31 日に終わる。
（会則の変更）　第 14 条　会則の変更は総会または役員会において過半数の賛成を得て行なう。
（内　　規）　第 15 条　本会の円滑な運営のために内規を定めることができる。
（附　　則）　１　この会則は平成 24 年２月 12 日より実施する。
２　本会の事務局は当分の間、庶務宅とする。

＊ 附則の１の年月日は総会で変更があつた場合、その総会の実施日が記される。
（補足）１. この会則の最初の制定日は平成 18 年２月 19 日である（当日の総会で承認された）
２. 第１次改正は平成 19 年２月 19 日の総会で７条を変更した。
３. 第２次改正は平成 23 年２月 13 日の総会で７条を変更した。
４. 第３次改正は平成 24 年２月 12 日の総会で第５条・７条・９条の条文を上記の通りに変更した。

2012.2.12(日)開催

知多自然観察会　２０１２年度　総会報告

司会（進行係）……副代表（庶務担当：南川）

１．開会の宣言……副代表（研修担当：榊原靖）
　ことのほか寒いなかご苦労様です。
２．2011年度代表挨拶……（代表：降幡）
　1年間ご苦労様でした。一昨年あった「ＣＯＰ１０」の主旨・内容が理解されていなく、一般に浸透しない。
　愛知県は引き続きＣＯＰ１０関連の行事を行い当会は4件の行事を受託し協力しました。
　今後とも活動へのご協力をお願いします。
３．出席者自己紹介……各15秒以内
　＊会員110名中　総会出席40名・欠席委任状48名で88名　総会成立
　　返事なし20名（昨年よりも多い）？　退会3名
　＊地域別に自己紹介
　＊県事務局　浅井氏より
　　他支部の総会よりも出席者が多い、特に女性の出席者が多いことに驚いている。
４．議長・書記の選出
　・議長（吉房　瞳　）　・書記（村瀬）
５．議事
(1) ２０１１年度事業報告……報告１件あたり各１分３０秒以内
①事業全般に関する報告P15～19…（南川）
・全行事　144回
・ 内訳…本会主催観察会40回，受託受募観察会83回，研修9回，支部研修旅行等
・ 打合11回　県民センター、みどりの少年団、生き物多様性フェスタ→年報各ページ参照
②各支部（市町）の活動報告…（市町代表＝世話役）
・ 東海P20（岩崎）指導員が少ない　主になって活動どうする方がいない他市町より応援を受けるようになるかも！また若い方の入会に向けて努力したい。
・ 大府P24（村瀬）受託活動が中心
・ 知多P28（大野）地域文化センター・市環境課・梅の館の受募受託の活動が中心、講師が少ないので、協力をお願いしたい。
・ 東浦P32（竹内秀）町とのかかわりが増えてきている。参加人数が増えてくるとよい。
・ 阿久比P36（宮内）雨の中での観察会にも参加・今年のみどりの少年団の活動にもご協力を
・ 半田P40（榊原靖）一部観察会が行政とのかかわりで運営　新しい試みも増やせるとよい
・ 常滑P44（森田琢）会員10名　観察会がコンパクトになってきている。新しい観察場所やテーマを模索したい
・ 武豊P48（畠）灯火採集観察会を新たに行った。いままで見つけられなかった昆虫も見つけられた。
・ 美浜P52（永田）例年通りの観察会　　自然には恵まれているが、会員数には恵まれていない。
　「海達」と協力をして、藻場の観察等を行っている。新しい人を取り込みたい。

③当初計画以外の“飛び入り事業”（臨時の受託事業）に関する報告P56…（降幡）
※ 当初計画（年間予定記載済み）事業についても
・来年度の活動にもご協力を

④研修会に関する報告P60…（榊原靖）→定例（持ち寄り会、宿泊研修）
・ 2回研修旅行

⑤調査活動に関する報告
　ベンケイガニP64（森田琢）
・詳しい内容はホームページを参照
　６～8月に観察　阿久比川流域等3箇所で観察産卵も確認、来年度も観察をしたい
・ヒメホタルP65（平田）　　知多市と常滑市の発生が他市町よりも遅いことが分かった。

⑥ホームページに関する報告P66, P70…（榊原正）
・年報４ページ　　会員個人のページや掲示版もごらんいただくとよい。
・個人の発表　　もっといろいろな方に参加してほしい。ホームページの検索にも活用できる。
　　アップすることによって今後も資料として残っていく。（「掲示板」は残らないので）
・掲示板　　レスが少ないが、もっと意見や参加をしてほしい。

⑦森税事業に関する報告P72…（榊原正）
・ ｅメールでアップ。72ページにあるように活動をしている。
・ 来年度も3月に応募があるので、今年の10月までにある観察会で応募する。
・ 孟宗竹の伐採については平日に開催。榊原正窓口となっているので、市町の活動には特に影響がない

⑧年報作成に関する報告P4, P74…（榊原正）

・ ｐ４編集
・ ｐ74 榊原個人の「感覚」で年報を作成しているので、みなさんの意見は反映されていない。
写真については子供たちの様子が分かるようなものを選定している。子供中心に考えている。
・ 来年はさらに個人の感覚で作成していくので、意見のある方は大いに述べてほしい。

（2）役員会報告　役員会６回　　役員会の会議内容（一部を抜粋して紹介）
①委託事業関係に関わること（内規・ルール等含め）……（降幡）
資料３を参照　　訂正個所　美浜町環境保全課　６回→5 回
・単価については降幡が折衝した当時のものになっているので、今後改定されるであろう。

②特別会計運用の各市町観察会行事の備品購入について……（榊原正）
・役員会については参加費が適応されるので、より多くに人に参加してほしい。
・ 灯火採集や工作の道具については、各市町（ブロック）で買い揃えていくようにする。
ただし、役員会で承認を得ること

③年報作成に関わること……（榊原正）
・予算が確保されているので、担当者はいとわない。年報 500 円で作成
・欠席者に送ると、予算はオーバーする。

④会計（通帳）の種類とそれらの収入・支出の取り扱いとシステムについて
会計全般に関する共通理解のために……（榊原正）＜資料－１　＞
・役員会では確認済み
・一般会計　牧野
・特別会計　榊原正　（ただし役員会で承認されたものだけについて）

⑤年間事業計画作成に関わること……（榊原正）
・ ブロック別、日付別で作成されているが、変更が多くて決定ができない。
・ すぐに「できる方」にお願いしたいものだ。

（3）会計報告（収支決算報告）…（牧野）＜資料－２＞
・今日（２・１２）で決算している。

（4）会計監査報告…（山田絹・蔦谷）
・領収書等確認済み

（5）委託金通帳管理報告…（降幡）＜資料－３＞
・「みこみ」での報告

（6）特別会計報告（収支報告）…（榊原正）＜資料－４＞
・ 通帳どおりに報告
・ 役員会の了承どおり　　ハンズフリートークは追加承認
・ 辞退金（口座番号が分からないもしくは知らせない方）については寄付扱い
・ みどりの少年団　委託金２割は特別会計へ
・ 県民センター　委託金
・ 1 月 23 日現在のもの　　＊上記の内容にて承認

６．　2012 年度事業計画
(1)役員及び係分担等の選出
① 代表の１名選出……（　降幡　　）
② 会計監査２名選出……（　山田絹　）・（　蔦谷　）
◆代表挨拶
知多自然観察会 30 周年記念行事　11 月 23 日開催予定　30 年を区切りに「代表」の交代を考えている。
20 周年当時は規約などもできていない状態で家族的な運営を行ってきた。
会としても大規模になり、会員増えてきた。受託事業も増えてきたので、一つの区切りと考えている。
今後も「自然を見つめ、自然との関係を考えていこう」という考えで活動を進めて行きたい。
愛知県の森税活用で日本福祉大学が中心となって進めている「知多半島生態系ネットワーク」
について当会は引き続き協力していきます。「知多半島生態系ネットワーク」は、企業、地方公共団体、
任意団体が連携協力をし、豊かな自然を残す活動をしています。当会も生態系ネットワークに関する観察会を引き続き
行なっていきます。
11 月 23 日の３０周年記念行事は森田琢氏中心に役員と一体となって考えて行きたい。皆さんの協力をお願いします。

（2）役員の指名……会則９条(役員の選出)より　代表が委嘱する
・顧問若干名……（　加藤寿芽　）・（原　穣）
・副代表若干名…（榊原靖）＝研修担当・（榊原正）＝年報・Ｗｅｂ担当
・庶務１名……・（南川）＝副代表兼務
・会計１名……・（牧野）
・会計監査……（山田絹）・（蔦谷）
・調査担当３名…（ベンケイガニ⇒森田琢）・（ヒメホタル⇒平田）・（竹林調査⇒沖田・大野）
・３０周年行事プロジェクトチーム・・・・・（森田琢）
20周年では２日　観察会前後２回　記念式典等も行った。文集的なものを考えている。
思い出や想いを綴って行きたい

（3）世話役（各ブロック代表）と副世話役（地区副代表）
総会時…各ブロック代表で選出
東海……（平松俊　・岩崎）　大府……（村瀬・大嶋）　知多……（吉房・大野）
東浦……・・（竹内秀・　岩本）　阿久比……（平松祐・宮内）　半田…・・（榊原靖　・榊原　正）
常滑……（森田・中井三）　武豊……（畠・鈴木樹）　美浜…（永田・森田博）

（4）　県協議会関係の担当者選出
・理事（支部代表）…（　降幡　）
・理事（永田　ホームページ）
・理事（森田琢磨　名簿）
・会計監査（榊原靖　）

（5）　２０１２年度事業案　＜一部を抜粋して紹介・・・・・・年間予定表（会員用）参照＞
①　支部全体事業計画　（主な内容）
１）春の研修旅行　5月26日（土）～２７日（日）「〇〇の自然をたずねて」
大台ケ原・・・・・多くの方に参加してほしい
２）役員会　４月１４日（土）・６月１６日（土）・８月１８日（土）・１０月１３日（土）・1月１９日（土）
３）緑の少年団交歓会本番　１０月２０日（土）　阿久比町担当
４）県民センター観察会
９月２２日（土）「川の生物」・９月２９日（土）「海の生物」・１０月６日（土）「公園の自然」
５）秋の研修旅行　９月１５日(土)～１６日（日）「〇〇の自然を訪ねて」
６）県協議会研修観察会(午前)と知多支部３０周年記念式典(午後)　１１月２３日（金）祝日
７）持ち寄り会(午前)とパソコン研修(午後)　1月６（日）阿久比町中央公民館
榊原正氏のご協力を得て、より充実したものにしたい
８）２０１３年度総会　　2013年２月
② 補足説明
ⅰ．　研修担当より……（　榊原靖　）
参加者が固定しているので、いろいろな方に参加をしてほしい
ⅱ．　年報・ＨＰ担当より……（　榊原正　）
子供たちのよりよい表情をのせたいので、皆さんのご協力を。
観察会の記録を確実にするために担当者をきちんと確認してから観察会を開催してほしい。
ホームページや出席手当ての配布が滞ってしまうので。
ⅲ．　調査担当より……（森田琢・平田・沖田）
・　知多半島生態系ネットワークに関連し　「ごんきつね　・ベンケイガニ・　シラタマホシクサ」の調査を続けていく。
・ヒメボタルも同様に調査して行くので参加協力を
・竹調査…県協議会と連携して行なう

③ 県協議会事業の確認…（　降幡　　）
1)日本自然保護協会　指導員講習会　　今年度は愛知県での開催は予定なし
フォローアップ研修あり、研修内容の希望が有れば県総会までに申し出を
２）竹の調査
・来年度まで調査をするので、ご協力を（県協議会担当瀧崎氏）
・尾張　西三河　東三河　では調査を開始している
3）あいちの自然観察・・・・
・阿久比町　福山川（6月17日日曜日）　での観察会を予定している
4）県協議会交流研修
・5月の　研修旅行　大台ケ原　県協議会に参加者を募集し、交流会としたい
5）県協議会総会　・・・・・・２０１３年3月２０日（水）祝日

（6）２０１２年度予算案
１）一般会計について……（　牧野　）＜資料－５＞

２）委託金事業会計について……（榊原正）
30 周年事業については特に費用を徴収することを考えていない。
３）特別会計について……（榊原正）
役員会での承認しだい

（７）２０１２年度委託事業の委託金の取り扱いについて　（1 月２９日の役員会了承事項）
１）委託事業とは　県・市・町からの受託・受募事業である。
２）２０１２年度も引き続き関係市町からの委託金は全額委託金通帳に納入し管理する。
３）使用運営方法について役員会にてその都度決める
４）１２年度年報作成費に９万円を当てる
「読み上げ」のみ

（８）会則規約の改正・・・・・・・・・・＜資料－６＞
会則の　第５条・第７条・第９条の１部改正
以上 承認
（９）その他・・・・・・（　南川　）
１）会員名簿について（取扱い注意）
訂正等があれば、お知らせを
２）観察会時の保険について……＜資料－７＞
※保険の対象となる活動時間の範囲。
観察会当日の受付から解散時まで（受付表に住所・氏名・TEL を記入して頂く）
※観察会の主催者（委託者）が保険に加入せれているかの確認をする。
※観察会指導員でも日本自然保護協協会に指導員登録をされてない方は
保険金は支払われませんので観察会時に受付表に記入し保険に入るか、
自己責任で行動することになります。
〇※の 3 点について変更になっているものを確認。間違いのないように。
〇観察会の会費は 50 円で　40 円が保険　10 円は振込代･事務費
〇 受託の場合　指導員の保険については未加入かもしれないので、確実に確認を
〇 指導員と名簿を別にしている…常滑市
〇 指導員も名簿に記入…知多市
〇 指導員でも自然保護協会に未加入の方はどうなるか
当日受付名簿に記入し会費を納めるか、自己責任で行動する。
◎世話人で指導員の保険については確認をする

３）観察会の運営について……・…＜資料－８　＞
・主担当　　副担当　　記録　　写真の担当をはっきりとしてから　会を開催すること。
・観察会後その日の反省の行なうこと

４）観察会への参加者を増やすための工夫（実践例・・）…（意見交換）
・ 川　ホタルの観察会は参加者が多い。
・ 新聞等に載せる（中日新聞にそのつど依頼する）
・ 知多市　「梅の館」は広報に記載されているが、時期が早いので（1 ヶ月ほど）、
季節になったころには忘れてしまう。2 回載せていただくようにしてはどうか。
・ 知多市梅の館館長さんに宣伝が不足ではないかと伺ったが、広報だけの宣伝で十分知多市地域文化センターは年間での募集で、定員で切られるので比較的参加者が多い。
・ 参加人数について、主催者がある場合は、主催者が考えること。数が多ければよいのではないので、少ないと丁寧により深くできる。
・ 適切なパンフレットなどを作成しておくと、指導員には負担があると思うが、参加者はより意義がある。
・ 市町村は、経費削減を考えているので、PR の方法にも温度差がある。東浦　PR は環境課と企画課へお願いする。

５）各観察会の報告書の提出の徹底（記事写真等）
※原則、観察会当日の副担当が報告
６）観察会に出席する場合は名札を忘れない…夜でも真冬でも
７）会員の動向
２０１１年度退会者　知多市　石井あゆみ・角正浩一・高橋千恵子各氏の３名
２０１２年度入会者　天野・石川直・江尻・・東（旧姓松野）　←海達　・石川由←半田
神谷←美浜・岸本←知多　・畑中←武豊　・伊藤伸子←武豊　の９名
（１０）閉会の宣言…新副代表（年報・Ｗｅｂ担当：榊原正）

2012年度（2012. 4. 1～2013. 3. 31）会員用事業計画

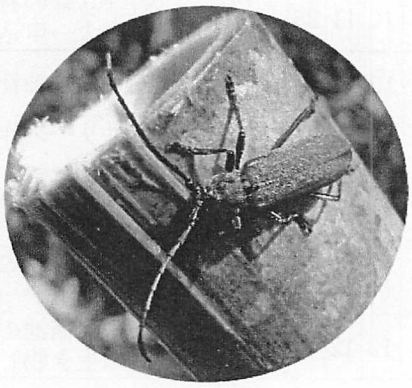
No	年	月	日	曜	種	保険	担当	テーマ　●印…主催 無印…支部orブロックの主催	集合場所	担当指導員(問合せ先)
1	12	4	7	土	受募		知多	「春の野草と虫さん」●梅の館	知多市梅の館 9:30	吉房(0562-55-9025)山田絹
2	12	4	7	土	受募		東浦	「社寺林を見よう」●東浦町環境課	生路公民館P　9:30	岩本(0569-84-3636)桑原
3	12	4	8	日	募	協保	武豊	「春の野の花と虫さんたちに会いに行こう」	武豊町別曾池公園P 9:30	鈴木(0569-72-1393)古川
4	12	4	14	土	打合		支部	役員会	阿久比町中央公民館 13:30	南川
5	12	4	14	土	受託		知多	「春の野草と虫さん」●地域文化センター	知多地域文化センター 9:30	霜鳥(0562-55-1620)大野
6	12	4	14	土	受託		東海	「竹の子堀りと料理」●東海市施設管理協会 参加費200円	大池公園図書館西P 9:30	竹内秀(0562-83-9023)山本辰
7	12	4	15	日	受募		大府	「①植物おもしろ講座」●セレトナ→申込〆切4/8	二ツ池公園セレトナ 9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
8	12	4	15	日	募	協保	阿久	「植物 野鳥 虫たちの躍動を感じよう」	阿久比エスペランス丸山P 9:30	牧野(090-1232-9472)平松俊
9	12	4	22	日	受募		常滑	「春の公園散策-虫と花」●大曽公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	斉上(090-5037-1991)小島
10	12	4	22	日	募	協保	半田	「任坊山の春-虫や野草の観察」	任坊山公園P 9:30	榊原正(0569-21-7000)加藤美
11	12	4	28	土	募	協保	東浦	「竹の芽吹きを観察しよう」(⇒緒川新池周辺)	東浦自然環境学習の森P 9:30	田中(0562-34-6040)竹内秀
12	12	5	12	土	受募		知多	「野草の観察と天ぷら」●梅の館	知多市梅の館 9:30	山本(0562-56-3952)山田
13	12	5	13	日	受募		大府	「②動物おもしろ講座」●セレトナ→申込〆切5/6	二ツ池公園セレトナ 9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
14	12	5	13	日	募	協保	武豊	「初夏の草花と花木を訪れる生きものを見よう」	長成池公園P 9:30	原(0569-72-2377)畠
15	12	5	19	土	受託		知多	「企業緑地の生き物①」[自然調査隊]●知多市環境政策課	出光興産愛知製油所 9:30	大川(0562-34-5601)南川
16	12	5	19	土	募	協保	常滑	「砂浜の海浜植物-昆虫とのかかわり」	鬼崎蒲池港P　9:30	森田琢(0569-42-1708)中井三
17	12	5	19	土	受募		東浦	「閃光するヒメボタルに会おう」●東浦町環境課	東浦町於大公園プールP 21:30	竹内秀(0562-83-9023)桑原
18	12	5	19	土	受募		東海	「ヒメボタルを見よう」●東海市施設管理協会	上野台公園P 21:30	早川(052-602-2992)平田
19	12	5	19	土	受募	協保	美浜	「山で発見 ヒメボタル」 ●美浜町環境保全課	美浜町時志観音P 21:30	百合草(0569-82-2354)岩橋
20	12	5	20	日	受託		大府	「春のいきもの観察会」●大府市環境課	未定・大府市役所 9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
21	12	5	20	日	募	協保	常滑	「海岸の生き物を見つけよう」大潮(干潮11:41)	鬼崎蒲池港P　9:30	森田琢(0569-42-1708)中井康
22	12	5	26	土	研修		支部	「宿泊研修-○○の自然をたずねて」1～2万円 5月中旬〆切	大池公園テニスコートP　7:00	竹内秀・牧野・山田絹・浅井
23	12	5	27	日	研修		支部	「同上」　　2日目		竹内秀・牧野・山田絹・浅井
24	12	5	27	日	受募		大府	「虫・花・樹をさがそう」●あいち健康の森公園	あいち健康の森公園管理事務所 9:30	村瀬(0562-48-4031)吉川洋
25	12	6	2	土	募	協保	阿久	「春の阿久比板山湿地周辺を観察しよう」※人数制限有	阿久比ふれあいの森P 9:30	宮内(0569-48-6199)伊藤祐
26	12	6	2	土	募	協保	半田	「初夏の運動公園」	半田運動公園第一P 9:30	榊原靖(0569-21-3497)榊原正
27	12	6	2	土	募	協保	美浜	「クサフグの集団産卵を見よう」	聖崎公園P 14:00	大矢晃(052-841-6048)大矢美

28	12	6	3	日	受募	協保	美浜	「海辺の生き物」(干10:55) ●美浜町環境保全課	美浜町冨具崎港P 9:30	森田博(0569-87-0725)森田琢
29	12	6	9	土	受託		東海	「梅の実を採って料理」●東海市施設管理協会 参加費200円	大池公園図書館P 9:30	山本辰(0562-56-3952)竹内秀
30	12	6	10	日	募	協保	常滑	「愛知用水の食虫植物を見よう」	常滑市南陵公民館P 9:30	中井三(0569-42-2021)斉上
31	12	6	15	金	受託		知多	「灯火に集まる虫とヘイケホタル」●地域文化センター	知多市旭公園北P場 19:00	平田(0562-55-9696)岸本
32	12	6	16	土	打合		支部	役員会	阿久比町中央公民館 13:30	南川
33	12	6	16	土	募	協保	武豊	「灯火に集まる虫とホタルを探そう」	武豊町民会館西P 19:30	畠(0569)73-3518畑中
34	12	6	17	日	募	協保	阿久	「福山川の生き物は今年も元気かな」	阿久比町板山公民館前 9:30	平松裕(090-8071-3954)浅井
35	12	6	17	日	募	協保	常滑	「畑の良い虫　悪い虫の観察」希望者は野草試食	常滑市南陵公民館P 9:30	竹内匡(08019527365)水野由
36	12	6	17	日	受募		東浦	「明徳寺川の中をのぞこう」●東浦町環境課	東浦町文化センターP　9:30	田中(0562-34-6040)山田公
37	12	6	22	金	受募		知多	「灯火に集まる虫とヘイケホタル」●梅の館	知多市梅の館19:30	小島(0569-42-4537)角正
38	12	6	24	日	受募		大府	「③キノコ探検隊」●セレトナ→申込〆切6/17	二ツ池公園セレトナ 9:30	村瀬(0562-48-4031)吉川洋
39	12	6	30	土	受託		知多	「海辺の生き物」●地域文化センター	新舞子海岸トイレP9:30	中井康(0569-43-0884)平田
40	12	7	1	日	募	協保	武豊	「新川の生きものを見よう」	武豊福寿園西方200m新川堤 9:30	原(0569-72-2377)金内
41	12	7	6	金	受託		知多	「灯火に集まる虫とナイトハイク」●地域文化センター	知多市旭公園北P場 19:00	岸本(080-5198-2027)中井康
42	12	7	7	土	受募		東浦	「初夏の生き物」(⇒緒川新池周辺)●東浦町環境課	東浦自然環境学習の森P 9:30	竹内秀(0562-83-9023)桑原
43	12	7	7	土	受募		東海	「オオケマイマイを見よう」●東海市施設管理協会	しあわせ村玄関前 9:30	原(0569-72-2377)吉川洋
44	12	7	7	土	受募	協保	美浜	「藻場の生き物」(干14:20)	聖崎公園P 13:30	永田(0569-82-3151)渡辺
45	12	7	8	日	受募		常滑	「雨上がりのキノコをみつけよう」●大曽公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	降幡(0569-43-8060)中井三
46	12	7	16	月	受募	協保	美浜	「干潟の生き物」(干10:10) ●美浜町環境保全課	美浜町奥田農協P 9:30	森田博(0569-87-0725)森田琢
47	12	7	20	金	募	協保	東浦	「灯火に集まる虫と鳴く虫の音を聞こう」	東浦町高根の森P 19:00	春日(0562-84-2086)水野利
48	12	7	21	土	受託		半田	「灯火に集まる虫の観察とナイトハイク」●半田市環境課	雁宿公園P(旧市営プール) 19:00	榊原靖(0569-21-3497)山田和
49	12	7	22	日	受募		大府	「虫・花・樹をさがそう」●あいち健康の森公園	あいち健康の森公園管理事務所 9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
50	12	7	22	日	募	協保	常滑	「前山川の小さな生き物を見よう」	常滑市青海公民館P 9:30	金内(0562-55-8614)斉上
51	12	7	27	金	受募		大府	「④灯火に集まる虫」●セレトナ→申込〆切7/20	二ツ池公園セレトナ 19:30	水野(052-323-3620)村瀬
52	12	7	28	土	受託		知多	「日長川の生き物」●地域文化センター	知多地域文化センター9:30	金内(0562-55-8614)高橋変更
53	12	7	29	日	受託		大府	「境川の生き物」予備日8/4●神田公民館・大府市環境課	大府市神田公民館 9:30	村瀬(0562-48-4031)門脇
54	12	8	4	土	受託		知多	「企業緑地の生き物②」[自然調査隊]●知多市環境政策課	JX日鉱日石知多製造所9:30	南川(0569-42-5382)大野
55	12	8	4	土	受託		半田	「神戸川の生き物観察」●半田市環境課	板山公民館P 9:30	榊原正(0569-21-7000)榊原靖
56	12	8	5	日	受募		大府	「⑤昆虫おもしろ講座トンボ」●セレトナ→申込〆切7/29	二ツ池公園セレトナ 9:30	村瀬(0562-48-4031)吉川洋

57	12	8	18	土	打合		支部	役員会	阿久比町中央公民館 13:30	南川
58	12	8	18	土	受託		半田	「阿久比川河口の生き物観察」●半田市環境課	半田市クリーンセンターP 9:30	山田和(0569-22-4660)加藤美
59	12	8	18	土	研修		美浜	「アカテガニの放仔とウミホタルの観察」	聖崎公園P 18:30	大矢晃(052-841-6048)大矢美
60	12	8	18	土	募	協保	武豊	「灯火に集まる虫を見よう」	武豊町老人福祉センターP 19:30	畠(0569-73-3518)伊藤伸
61	12	8	19	日	受託		大府	「夏のいきもの観察会」●大府市環境課	未定・大府市役所 9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
62	12	8	21	火	打合		支部	「みどりの少年団交歓会一関係者打ち合わせ会」　阿久比ブロック会員他	エスペランス丸山 13:30	未定
63	12	8	25	土	募	協保	阿久	「灯火に集まる虫の観察と虫の声を聞こう」	阿久比ふれあいの森P 19:30	平松裕(090-8071-3954)平松俊
64	12	8	25	土	募	協保	東浦	「須賀川の中をのぞこう」	南部ふれあいセンターP 9:30	田中(0562-84-6040)岩本
65	12	8	25	土	受託		半田	「矢勝川の生き物観察」●半田市環境課	修農公民館P 9:30	榊原靖(0569-21-3497)加藤美
66	12	8	26	日	受募		東海	「竹を使って遊ぼう」●東海市施設管理協会	大池公園図書館西P 9:30	山本辰(0562-56-3952)竹内秀
67	12	9	1	土	受託		知多	「水田や水路の生き物」●地域文化センター	知多地域文化センター9:30	大野(0562-34-5046)川端
68	12	9	1	土	受募	協保	美浜	「布土川の生き物観察」●美浜町環境保全課	美浜町布土公民館P 9:30	斉藤(0569-82-3922)榊原靖
68	12	9	1	土	打合		支部	下見-県民セ観察会-チッタナポリ海岸　※参加申込指導員	チッタナポリP 13:30	森田琢(0569-42-1708)
69	12	9	7	金	募	協保	常滑	「夜の虫を探そう」	常滑市多賀神社P 19:00	降幡(0569-43-8060)平松俊
70	12	9	8	土	打合		支部	下見-県民セ観察会-明徳寺川※参加申込指導員	東浦町文化センター 13:30	岩本(0569-58-0952)
71	12	9	8	土	受募		知多	「秋の信濃川をのぞいてみよう」●梅の館	知多市梅の館9:30	西尾(090-4222-4436)金内
72	12	9	8	土	受募		東海	「トンボと水生生物の観察」●東海市施設管理協会	上野台公園P 9:30	平松俊(052-601-1491)岩崎
73	12	9	9	日	打合		支部	下見-県民セ観察会-セレトナ※参加申込指導員	セレトナの展望ロビー 13:30	村瀬(0562-48-4031)
74	12	9	9	日	募	協保	武豊	「木の実　花　虫ウオッチングで秋をいっぱい」	武豊町別曾池公園P 9:30	鈴木(0569-72-1393)畑中
75	12	9	15	土	研修		支部	「宿泊研修-○○の自然をたずねて」1～2万円 9月初旬〆切	大池公園テニスコートP 7:00	竹内秀・牧野・山田絹・浅井
76	12	9	16	日	研修		支部	「同上」　　2日目		竹内秀・牧野・山田絹・浅井
77	12	9	16	日	受募		大府	「石ヶ瀬川の生き物」●大府市環境課・石ヶ瀬ｺﾐｭﾆﾃｨ	石ヶ瀬児童老人福祉センター 9:30	村瀬(0562-48-4031)門脇
78	12	9	22	土	受託		支部	県民センター観察会本番①-明徳寺川　※参加申込指導員	東浦町文化センター 8:45	岩本(0569-58-0952)
79	12	9	22	土	受託		知多	「企業緑地の生き物③」[自然調査隊]●知多市環境政策課	IHI愛知事業所9:30	中井靖(0569-43-0884)吉川勉
80	12	9	29	土	受募		大府	「⑥秋の夜の虫たち」●セレトナ→申込〆切9/22	二ツ池セレトナ17:30	村瀬(0562-48-4031)平松俊
81	12	9	29	土	受託		支部	県民センター観察会本番②-チッタナポリ海岸　※参加申込指導員	チッタナポリP 9:15	森田琢(0569-42-1708)
82	12	9	29	土	打合		支部	下見-みどりの少年団交歓会　※参加申込指導員	エスペランス丸山 13:30	平松裕(0569-48-1701)
83	12	9	29	土	募	協保	阿久	「秋の阿久比板山湿地を観察しよう」※人数制限有	阿久比ふれあいの森P 9:30	澁谷(0569-22-7860)宮内
84	12	9	30	日	受託		大府	「秋のいきもの観察会」●大府市環境課	未定・大府市役所 9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬

85	12	10	6	土	受託		支部	県民センター観察会本番③-セレトナ　※参加申込指導員	二ツ池セレトナ 8:45	村瀬(0562-48-4031)
86	12	10	7	日	受募		東浦	「身近にあるｷﾉｺを見つけよう」●東浦町環境課	東浦町高根の森P 9:30	山田絹(0562-34-8755)降幡
87	12	10	8	月	受募		常滑	「秋の虫を観察しよう」●大曽公園事務所	常滑市大曾公園Ｐ 9:30	森田琢(0569-42-1708)平松俊
88	12	10	13	土	打合		支部	役員会	阿久比町中央公民館 13:30	南川
89	12	10	13	土	受託		知多	「身近にあるキノコ」●地域文化センター	知多市旭公園北P場 9:30	降幡(0569-43-8060)吉房
90	12	10	13	土	募	協保	半田	「任坊山の秋-アサギマダラに会えるかな」	任坊山公園P 9:30	大橋(0569-21-6656)加藤美
91	12	10	14	日	受募		東海	「公園のキノコを観察しよう」●東海市施設管理協会	大池公園テニスコート前 9:30	降幡(0569-43-8060)村瀬
92	12	10	20	土	受託		支部	「みどりの少年団交歓会」　本番　指導員18名以上	エスペランス丸山 8:30	未定
93	12	10	21	日	受募		大府	「⑦どんぐりを知ろう」●セレトナ→申込〆切10/14	二ツ池公園セレトナ 9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
94	12	10	21	日	募	協保	武豊	「自然公園秋の探訪と森の恵みで工作しよう」	武豊町老人福祉センターP 9:30	原(0569-72-2377)伊藤伸
95	12	10	27	土	募	協保	東浦	「秋の森を探検しよう」	東浦高校正門前9:30	竹内秀(0562-83-9023)岩本
96	12	10	28	日	受募		大府	「虫・花・樹をさがそう」●あいち健康の森公園	あいち健康の森公園管理事務所 9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
97	12	11	3	土	受募		東浦	「森の宝物で工作」参加費100円●東浦町環境課	於大公園このはな館 9:30	山田公(0562-83-3297)桑原
98	12	11	3	土	受託		東海	「森の宝物で工作しよう」●東海市施設管理協会	大池公園テニスコート前 9:30	大野(0562-34-5046)早川
99	12	11	4	日	協力		大府	「セレトナフェスタ」	二ツ池公園セレトナ 9:30	村瀬(0562-48-4031)吉川洋
100	12	11	9	金	打合		支部	役員会-次年度支部行事計画ほか（１回目）	阿久比町中央公民館 19:00	南川
101	12	11	11	日	募	協保	阿久	「秋の鳥や木の実などを観察しよう」	阿久比ふれあいの森Ｐ 9:30	牧野(0569-22-7277)山田和
102	12	11	11	日	受募		常滑	「秋の実りと工作」　●大曽公園事務所	常滑市大曾公園Ｐ 9:30	中井三(0569-42-2021)榊原正
103	12	11	17	土	受託		知多	「企業緑地の生き物④」[自然調査隊]●知多市環境政策課	中電知多火力発電所 9:30	沖田(0562-55-7250)小島
104	12	11	17	土	募	協保	半田	「雁宿の森で木の実 草の実観察」	雁宿公園P9:30	榊原正(0569-21-7000)加藤美
105	12	11	18	日	受募		大府	「⑧野鳥のおもしろ生態Ⅰ」●セレトナ→申込〆切11/11	二ツ池公園セレトナ 9:30	大嶋(090-9191-4531)門脇
106	12	11	18	日	募	協保	武豊	「タカ類と帰って来た冬鳥たちを見よう」	名市武豊野外活動セ前の中央道下9:30	古川(0569-73-6078)畠
107	12	11	23	金	研修		支部	「県協議会研修観察会」「知多支部30周年記念式典」	場所未定　9:30　場所未定 14:00	降幡　南川
108	12	11	25	日	受募		大府	「⑨森の材料でリース」●セレトナ→申込〆切11/18	二ツ池公園セレトナ 9:30	村瀬(0562-48-4031)今西
109	12	12	1	土	募	協保	知多	「日長神社の紅葉を愛でよう」	産業道路日長インター東　日長駅北西広場P 9:30	細川(0569-43-3670)霜鳥
110	12	12	2	日	募	協保	阿久	「リース作りや竹の工作であそぼう」	洋菓子サリューＰ 9:30	平松裕(090-8071-3954)牧野
111	12	12	7	金	打合		支部	役員会-次年度支部行事計画ほか（２回目）	阿久比町中央公民館 19:00	南川
112	12	12	9	日	受募		大府	「⑩野鳥のおもしろ生態Ⅱ」●セレトナ→申込〆切12/2	二ツ池公園セレトナ 9:30	大嶋(090-9191-4531)門脇
113	12	12	15	土	募	協保	半田	「康衛池のカモと阿久比川河口の生き物」	瑞穂記念館P 9:30	大橋(0569-21-6656)榊原靖

114	12	12	22	土	打合		支部	役員会-総会関係ほか	阿久比町中央公民館 13:30	南川
115	12	12	22	土	受募		常滑	「星空観察と灯火に集まる虫」月齢9 ●大曽公園事務所	常滑市大曾公園P 19:00	吉村(0562-32-3760) 降幡
116	13	1	6	日	研修		支部	「持ち寄り会」	阿久比町中央公民館 9:30	榊原正
117	13	1	12	土	受募		知多	「冬に長旅して来た野鳥」●梅の館	知多市梅の館9:30	山田絹(0562-34-8755)神野
118	13	1	13	日	受募		大府	「⑪野鳥のおもしろ生態Ⅲ」●セレトナ→申込〆切1/6	二ツ池公園セレトナ 9:30	大嶋(090-9191-4531) 今西
119	13	1	13	日	受募		東海	「身近な野鳥を観察しよう」●東海市施設管理協会	しあわせ村玄関前 9:30	岩崎(052-601-5504) 神野
120	13	1	19	土	打合		支部	役員会-総会次第・配付資料・役割分担の点検	阿久比町中央公民館 13:30	南川
121	13	1	20	日	募	協保	武豊	「ミサゴやカモ、チドリなど海鳥を見よう」	名鉄河和口駅前海岸P 9:30	古川(0569-73-6078) 鈴木
122	13	1	27	日	募	協保	阿久	「朽木の虫を観察しよう」	阿久比エスペランス丸山P 9:30	平松裕(090-8071-3954)平松俊
123	13	1	27	日	募	協保	常滑	「冬の鳥を見よう」	常滑市桧原公園東P 9:00	斉上(090-5037-1991) 森田琢
124	13	2	3	日	受募		大府	「⑫野鳥のおもしろ生態Ⅳ」●セレトナ→申込〆切1/27	二ツ池公園セレトナ 9:30	大嶋(090-9191-4531) 門脇
125	13	2	9	土	打合		支部	「総会配布資料の印刷等」	常滑鬼崎公民館 9:30	南川
126	13	2	9	土	受託		知多	「冬に長旅して来た野鳥」●地域文化センター	知多地域文化センター9:30	高橋変更(0569-43-0857)沖田
127	13	2	9	土	受募		東海	「朽木に住む虫の観察」●東海市施設管理協会	大池公園テニスコート前 9:30	吉村(0562-32-3760) 吉田
128	13	2	16	土	打合		支部	「総会」12:00まで (エスペランス丸山)	エスペランス丸山 9：30	南川 全員の出席を
129	13	2	17	日	募	協保	美浜	「地層 岩石 調べ」	聖崎公園P 9:30	河原(0569-82-2307) 永田
130	13	2	23	土	募	協保	東浦	「冬の生き物たちに会おう」	東浦町高根の森P 9:30	岩本(0569-84-3636) 山田公
131	13	2	23	土	募	協保	半田	「任坊山の冬-朽ち木の中の生き物」	任坊山公園P 9:30	山田和(0569-22-4660)榊原正
132	13	2	24	日	受募		大府	「⑬朽木にすむ虫たち」●セレトナ→申込〆切2/17	二ツ池公園セレトナ 9:30	村瀬(0562-48-4031) 吉川洋
133	13	2	24	日	受募	協保	美浜	「冬鳥と旅鳥 カワウの子育観察」 ●美浜町環境保全課	美浜町体育館正面玄関 9:30	岩井(0569-87-5661) 神谷
134	13	3	3	日	受募		大府	「⑭野鳥のおもしろ生態Ⅴ」●セレトナ→申込〆切2/24	二ツ池公園セレトナ 9:30	大嶋(090-9191-4531) 今西
135	13	3	10	日	受募		常滑	「朽木の生き物を探そう」●大曽公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	降幡(0569-43-8060) 水野由
136	13	3	20	火	打合		県	「県協議会総会」支部役員と市町ごとに2名以上の出席を	後日 協議会ニュースで連絡	支部の役員は出席を



事務局（支部）担当の活動

（支＝支部，県＝県協議会，地文セ＝知多市地域文化センター，阿中公＝阿久比中央公民館）

No	年	月	日	曜	種	保険	担当	テーマ	集合場所	担当指導員（問合せ先）
1	12	1	14	土	研修		支	「持ち寄り会」「役員会-予定表点検」	阿久比町中央公民館 9:00	榊原靖・榊原正，南川
2	12	1	29	日	打合		支	「役員会」（総会次第，配付資料，役割分担の点検）	場所未定 13:30	南川
3	12	2	4	土	打合		支	「総会配付資料の印刷」	場所未定 9:30	南川
4	12	2	12	日	打合		支	「総会・懇親会」	エスペランス丸山 9:30	南川
5	12	4	14	土	打合		支	役員会	阿中公 13:30	南川
6	12	5	20	日	打合		支	役員会（臨時）	阿中公 13:30	森田琢
7	12	5	26	土	研修		支	「宿泊研修-大台ケ原の自然をたずねて」～27日	大池公園テニスコートP 7:00	竹内秀・牧野・山田絹・浅井
8	12	6	16	土	打合		支	役員会	阿中公 13:30	南川
9	12	7	8	日	打合		支	役員会（臨時）	阿中公 13:30	森田琢
10	12	8	18	土	打合		支	役員会	阿中公 13:30	南川
11	12	8	21	火	打合		支	「みどりの少年団交歓会ー関係者打ち合わせ会」	エスペランス丸山 13:30	平松裕
12	12	9	1	土	打合		支	下見-県民セ観察会-海岸	チッタナポリP 13:30	森田琢
13	12	9	8	土	打合		支	下見-県民セ観察会-明徳寺川	東浦町文化センター 13:30	岩本
14	12	9	9	日	打合		支	下見-県民セ観察会-セレトナ	セレトナの展望ロビー 13:30	村瀬
15	12	9	15	土	研修		支	「宿泊研修-初秋の乗鞍・上高地の自然をたずねて」～１６日	大池公園テニスコートP 7:00	竹内秀・牧野・山田絹・浅井
16	12	9	22	土	受託		支	県民センター観察会本番①-明徳寺川	東浦町文化センター 8:45	岩本
17	12	9	22	土	打合		支	役員会（臨時）	阿中公 13:30	南川
18	12	9	29	土	受託		支	県民センター観察会本番②-チッタナポリ海岸	チッタナポリＰ 9:15	森田琢
19	12	9	29	土	打合		支	下見-みどりの少年団交歓会	エスペランス丸山 13:30	平松裕
20	12	10	6	土	受託		支	県民センター観察会本番③-セレトナ	二ツ池セレトナ 8:45	村瀬
21	12	10	13	土	打合		支	役員会	地文セ 13:30	南川
22	12	10	20	土	受託		支	「みどりの少年団交歓会」本番	エスペランス丸山 8:30	平松裕
23	12	11	9	金	打合		支	役員会-次年度支部行事計画ほか（１回目）	阿中公 19:00	南川
24	12	11	11	日	打合		支	役員会（臨時）	エスペランス丸山13:30	森田琢
25	12	11	18	日	打合		支	30周年記念会場、観察コースの下見など（臨時）	地文セ 13:30	畠 大野
26	12	11	22	木	打合		支	30周年記念 展示会場の前日準備	地文セ 13:30	畠
27	12	11	23	金	研修		支	「知多自然観察会30周年記念自然観察会」	地文セ 9:30	大野
28	12	11	23	金	研修		支	「知多自然観察会30周年記念」	地文セ 14:00	降幡 南川
29	12	12	7	金	打合		支	役員会-次年度支部行事計画ほか（２回目）	阿中公 19:00	南川
30	12	12	22	土	打合		支	役員会-総会関係ほか	阿中公 13:30	南川

※支部担当とは…支部担当の活動時間帯は、原則、ブロック担当の観察会は設定できない

【行事名】　「大台ケ原をたずねて」　知多支部担当県協議会親睦研修旅行

【日　時】　２０１２年５月２６日(土) ～５月２７日（日）
【場　所】　１日目：大台ケ原（西大台）
　　２日目：丹生川上神社→吐山スズラン群落
【天　気】　晴れ
【担　当】　南川
【参加者】降幡、森田琢、南川、竹内秀、桑村りん、桑原、平田、吉房、吉川勉、浅井一、浅井真吾、山田絹、榊原靖、永田孝、牧野、浅井聡史、大谷敏和（尾張）、石川正雄（西三河）、山田博一（尾張）　　計１９名

【内　容】

今回は、知多支部だけでなく、他支部の方々の参加もあり、参加者１９名といつもよりにぎやかな研修旅行となった。

初日は、６時に大池公園テニスコート横駐車場へ集合し、車に分乗し出発。途中、他支部の方々と合流し一路、大台ケ原へ向かう。途中道路工事で迂回するなど思わぬ時間がかかり、予定時刻の１０：３０に３０分遅れ、１１時に全員到着。

西大台は、日本初、唯一の「利用調整地区」である。「利用調整地区」とは、将来にわたり良好な自然環境を保持するために、立ち入り人数などを調整する地域のこと。私たちはまず、大台ケ原ビジターセンターで事前レクチャーを受講する。そして立ち入り認定証を首から下げ、２グループに分かれて（１０人を超える団体での利用は禁止）西大台散策スタート。

散策をはじめてまず目についたのがミヤマカタバミやワチガイソウ、スミレ類などの小さな花々、ミヤマシキミの花と実。そして倒木や地面を覆うスギゴケ類をはじめとする様々なコケたち。川岸に群生するバイケイソウも小ぶりながら見ごたえがある。様々な小鳥の声が聞こえる。特に美しいのはミソサザイやウグイスのさえずり。

昼食は、川のほとりで摂る。川ではオオダイガハラサンショウウオはいないかと探したが、出会うことはできず、無数の小さな川虫たちが生息していた。

さらに進むとミズナラやブナ、トウヒ、ウラジロモミ、カエデ類の巨木が目につく。そして立ち枯れの木や倒木にはサルノコシカケ科の大きなキノコが生えていた。不思議な植物、ギンリョウソウも至る所に生えていた。エゾハルゼミの抜け殻と思われる透明感のあるセミの抜け殻もたくさん付いていた。ニホンジカとナガレタゴガエルの鳴き声を確認する。散策を終え、駐車場で一部の方がかわいいネズミを観察できたようだ。

宿は、大台ケ原駐車場脇にある心・湯治館。

２日目は、早朝、希望者のみＡＭ３時に集合し「日出ヶ岳」へ日の出を見に行く。美しい朝日が見られたようだ。出発まで各自で朝食と自然観察、ビジターセンター展示物をみる。　２日目の最初の観察ポイント、「丹生川上神社」で国の天然記念物「ツルマンリョウ」を見る。宮司さんより様々なお話を伺う。近くの川ではカジカガエルの声を耳にする。昼食を摂り、午後は、ニホンオオカミの記念像を見ながら南限のスズラン群生地、「吐山スズラン群落」へ向かう。スズランはちょうど花の時期であった。ここでは、シュレーゲルアオガエル、アマガエル、アカガエル、トノサマガエルと４種類のカエルに出会えた。そして帰路につく。

今回は、日本有数の多雨地である大台ケ原であるにもかかわらず、良い天気に恵まれ気持ちよい自然観察が楽しめた良い研修旅行であった。（記・牧野）

尾張支部から参加された山田さんの記録

【観察した生き物】

◎植物

ミズナラ、ブナ、トウヒ、ウラジロモミ、ジャケツイバラ、シャクナゲ、シナノキ、サワクルミ、カエデ類、オオカメノキ、トチノキ、ヒメシャラ、ツタウルシ、サワフタギ、ミヤマシキミ、ミヤマカタバミ、ワチガイソウ、ヒメミヤマスミレ、チャルメルソウ、バイケイソウ、キランソウ、カワチブシ、ギンリョウソウ、ツタウルシ、テンナンショウの仲間：＜コケ＞スギゴケ類、ヒカゲノカズラ、ホソバトウゲシバ、他

◎昆虫

トビケラ、カワゲラ幼虫、カゲロウ幼虫、オオセンチコガネ、エゾハルゼミ脱け殻、

◎鳥

ミソサザイ、シジュウカラ、ゴジュウカラ、キバシリ、ウグイス、オオルリ

◎その他

シカの声、ナガレタゴカエルの声、ネズミ、サルノコシカケ科、ツガサルノコシカケ、カワラタケ、ツリガネタケ

【観察会の様子】

【左】大台ヶ原ビジターセンターで事前レクチャー受講　　【右】まず、大台教会にお参り

【行事名】　「川の生き物を観察しよう」 知多県民センター主催
”身近な生き物たんけんたい”

【日　時】　2012年9月22日(土)　9:30～11:30
【場　所】　東浦町文化センター北　明徳寺川
【天　気】　晴れ一時くもり
【担　当】岩本
【参加者】一般63名（大人26子供37名）
（指導員13名：降幡、金内　榊原正、門脇、岩本、原、山田公、南川、桑原、田中央、畠，浅井一、竹内秀）
【内　容】
県民センターへの参加申し込みが殺到したとのことで、参加できなかった方には申し訳ないと思いつつも、希望者が多いのはやはりうれしいです。欠席者も出ず、全員参加であったのも、また、良かった。
９時30分から開会の行事。挨拶の後、魚の取り方や安全上の注意を聞いてから９時50分に文化センターを出て、川に向かった。　台風の影響で数日前に多量の雨が降ったので、川の水量が多いのではないかと心配されていた。やはり水は多めだったが、活動禁止場所にロープを張って示して安全を図った。
はじめはなかなか魚が取れなかったが、こつをつかんでくると徐々に大きめの魚が取れるようになった。”魚だ”の歓声に、近くにいた人が”どれどれ、すごいね。”と応じる。それに触発されて、まわりのやる気がますます出てきた。”また、来たいね。”の声も聞かれた。暑かったので川の中は気持ちがいいし、小さい子でもカダヤシや小さなエビが網に入り、みんなが楽しめた。たくさんの人が一生懸命がんばったので、量は多いとはいえないものの、いろんな種類のさかながとれた。１０時４５分ごろから、Ａ，Ｂ，Ｃ３班に分かれて川の生き物について話を聞いた。オイカワやブルーギルの美しい色に魅せられたり、ウナギの元気のよさに驚かされたりした。２匹のウナギは大きくはなかったが、最近は貴重なだけに喜びもひとしおでした。魚を持って帰りたいとの希望も多かったが、外来魚の中には、飼うことや移動させることが許されない魚があることなどの理由を聞き納得することができた。（記・岩本　）
追記、「特定外来生物」は日本の生態系に重大な影響を及ぼす恐れがある生物として、飼育・栽培、運搬、販売、野外に放つことが禁止されています。違反すると重い罰則があります。
【観察した生き物】
◎魚
オイカワ、　コウライモロコ、　ボラ　ヨシノボリ、マハゼ、　カマツカ、　ビリンゴ 、メダカ　ウナギ、タイリクバラタナゴ　ブルーギル、カダヤシ
◎エビ・カニ
ミゾレヌマエビ、テナガエビ、スジエビ、アメリカザリガニ、モクズガニ、
◎水生昆虫
シオカラトンボ（やご）、コオイムシ、マツモムシ、アメンボウ、コガタシマトビケラ
◎その他
ウシガエル（おたまじゃくし）、ヌマガエル、シジミ
【観察会の様子】

【左】受付、いらっしゃい

【右】熱心に注意と採集方法を聞いています。

【左】順序良く川へ移動

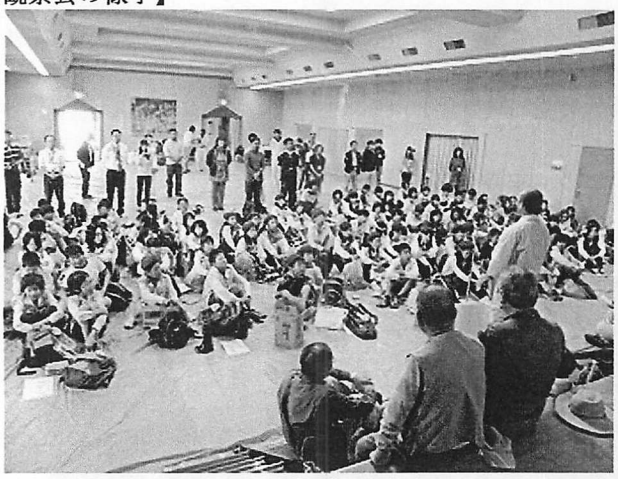
【右】早速、川に降りました。

【行事名】　平成２４年度知多地域みどりの少年団交歓会

【日　時】　2012年10月20日（土）　9:00～14:50
【場　所】　阿久比町勤労福祉会館　　箭比（やひ）神社
【天　気】　晴れ
【担　当】阿久比町会員
【参加者】　165名
（指導員：天木、平松裕、宮内、伊藤祐、榊原正、宮原、今西、竹内秀、岩本、中井三、森田琢、大野、畠、山田絹、沖田、平田、山本、門脇、桑原、吉房、岸野、降幡、村瀬）
【内　容】
９：００～　９：２０　受　付
９：３０～　９：４５　開会式
９：４５～１１：３０　自然観察
＊エスペランス丸山からグループ毎に出発する。
＊箭比神社を中心に自然観察。
＊写真立ての見本を会場に置き、全員に紹介する。
１１：３０～１２：２０　昼　食
１２：３０～１４：００　森の恵、自然の恵を使ったクラフト工作（写真立て）
＊写真立ての見本を会場で紹介し、作業における注意事項を話す。
１４：００～１４：３０　作品発表、記念写真、閉会式

ほとんどグループが椋岡の集落の中を観察しながら箭比神社に向かいました。箭比神社では、スダジイの純林を観察し、その木の根元に生えていたオオワライタケの束生を見つけ感激していました。また、ニホンミツバチが営巣しているのを見つけたグループもありました（記・降幡）

【観察した生き物】
【観察会の様子】



【左】開会式

【右】元気良く、自然観察に出発

【左】元気良く、自然観察に出発

【右】元気良く、自然観察に出発

【観察会続き】

阿久比ブロック

No	年	月	日	曜	種	保険	担当	テーマ　●印…主催者 無印…ブロック主催	集合場所	担当指導員 (問合せ先)
1	12	1	22	日	募	協保	阿久	「朽木の虫を観察しよう」	阿久比ｴｽﾍﾟﾗﾝｽ丸山P 9:30	関(090-1231-5830)平松裕
2	12	4	15	日	募	協保	阿久	「植物 野鳥 虫たちの躍動を感じよう」	阿久比エスペランス丸山Ｐ 9:30	牧野(090-1232-9472)平松俊
3	12	6	2	土	募	協保	阿久	「春の阿久比板山湿地周辺を観察しよう」※人数制限有	阿久比ふれあいの森Ｐ 9:30	宮内(0569-48-6199)伊藤祐
4	12	6	17	日	募	協保	阿久	「福山川の生き物は今年も元気かな」	阿久比町板山公民館前 9:30	平松裕(090-8071-3954)浅井
5	12	8	25	土	募	協保	阿久	「灯火に集まる虫の観察と虫の声を聞こう」	阿久比ふれあいの森Ｐ 19:30	平松裕(090-8071-3954)平松俊
6	12	9	29	土	募	協保	阿久	「秋の阿久比板山湿地を観察しよう」※人数制限有	阿久比ふれあいの森Ｐ 9:30	澁谷(0569-22-7860)宮内
7	12	11	11	日	募	協保	阿久	「秋の鳥や木の実などを観察しよう」	阿久比ふれあいの森Ｐ 9:30	牧野(0569-22-7277)山田和
8	12	12	2	日	募	協保	阿久	「リース作りや竹の工作であそぼう」	洋菓子サリューＰ 9:30	平松裕(090-8071-3954)牧野

阿久比町指定天然記念物「熱田神社の楠」

【行事名】　春の阿久比板山湿地周辺を観察しよう

【日　時】　2012年6月2日(土)　9:30～11:30
【場　所】　阿久比ふれあいの森⇒阿久比町板山湿地周辺⇒阿久比ふれあいの森
【天　気】　曇り
【担　当】宮内、伊藤祐
【参加者】　一般　19名　（大人１3名、　子供６名）
（指導員：宮内、伊藤祐、降幡、古川、平田、中井、岸野、天木）
【内　容】
一週間前の天気予報では雨マークでしたが二日前から雨マークもなくなり山中コースを設定し草刈を前日実施、そのせいか当日は曇り空で観察日和でした。出発前にコースの説明、湿地内での注意事項、参加者の健康状態を聞き出発する。
途中では桜の木に紫色に色づいたサクランボを見つけ「これは甘いよ」の一声で皆が立ち止り、とくに子供さんたちは口にするも余りの味に吐き出すなど楽しませてくれました。
湿地内ではモウセンゴケ関係で外来種が繁茂している、園芸店などでも簡単に購入する事が出来るが処分する時は注意をしていただくようにお話をしてから観察をおこなう。昨年は小雨とハッチョウトンボが少し早くて探すのにも苦労しましたが、今年は数も多く目が慣れてきた皆さんも沢山確認して感動してくれました。
時間の関係で十分な観察は出来ませんでしたがまたの参加と興味を持っていただく意味を込めて子供さんにはカブトムシの幼虫をプレゼントする。参加者から良い思い出ができたとの言葉をいただき次回に向けて活力をもらいました。（記・宮内　）
【観察した生き物】
◎植物
トウカイコモウセンゴケ、ナガエモウセンゴケ（外来）、モウセンゴケ、ハクサンボク、ニガナ、イ、ヘビイチゴ、ヤマザクラ、スイカズラ、ノアザミ、シロバナノアザミ、ノイバラ、ミヤコイバラ、エドドコロ（ヒメドコロ）、フモトスミレ、ヤブジラミ、ナツハゼ、ウメモドキ、オオバヤシャブシ、テイカカヅラ、ムラサキシキブ、イソノキ、ネズミモチ、ウラジロ、コシダ
◎昆虫
ハッチョウトンボ、コフキトンボ、ハラビロトンボ、ベニシジミ、ホウズキヘリカメムシ、ツバメシジミ、ユミアシゴミムシダマシ、クサカゲロウの卵、アブラムシ、
◎その他
クロコブタケ、カワセミの巣
【観察会の様子】

【左】ふれあいの森に集合し諸注意を聞いています。

【右】耕作地帯から森の中に入りました。

【左】板山湿地の解説版を見てお話を聞きました。

【右】湿地の遊歩道を進みました。

【行事名】　「福山川の生き物は今年も元気かな」　●阿久比ブロック主催　（あいちの自然観察会）
－あいち森と緑づくり環境活動学習推進交付金事業－

【日　時】　2012年6月17日（日）　9:30～11:30
【場　所】　阿久比町板山福山川
【天　気】　くもり
【担　当】平松裕、浅井一
【参加者】一般３名
（指導員：平松裕、浅井一、金内、榊原正、森田博、宮内、牧野、降幡）
【内　容】
観察会開始の一時間前まで小雨が降っていたので実施できるか判断ができない状態でした。開始時刻になったら雨が止み、空が明るくなり始めました。川の水位も若干高い程度で子どもたちが活動しても安全な状態となりました。雨の影響か一般参加者の出足が鈍く、一家族３名でした。今回の観察会は、「あいちの自然観察会」と森税を活用した「あいち森と緑づくり環境活動学習推進交付金事業」が協力して行なうことになりました。「あいち森と緑づくり環境活動学習推進交付金事業」から川の生き物のリーフレットが渡されました。家族に一枚渡されるのが今回は参加者が少なかったため、参加者に一枚プレゼントされました。あいさつ、連絡、諸注意の後、早速、川に入り生き物採集を始めました。雨上がりしたばかりで、参加者が少ない中で参加した家族だけに川遊び大好きの人ばかりでした。今回の活動はすき者ばかりの集まりで要領よく生き物が採集できたみたいです。川は水量が多い上、濁っていましたがいつものようにたくさんの生きものを採集することが出来ました。最後に採集した生きものを種類別に集めどんなものが見られたかか確認をしました。観察後、最後に川に戻しました。
ちなみに福山川の観察会は2004年から行われ、当初、湧水地で見られるホトケドジョウが見られたが最近見られなくなりました。今年はヨシノボリ、フナが見られませんでしたが雨で池で孵化したオオクチバスの稚魚が見られました。福山川の観察記録は当会のＷｅｂで振り返りができますので利用してください。　（記・降幡）
【観察した生き物】
◎魚
タモロコ、オイカワ、メダカ、カマツカ、ドジョウ、オオクチバス（外来）
◎昆虫
オニヤンマ（成虫・ヤゴ）、シオカラトンボ（ヤゴ）、コオイムシ、コガムシ、アメンボ、コカゲロウ、ガガンボ、ユスリカ
◎貝
シジミ、タニシ、ヒメモノアラガイ、サカマキガイ、カワニナ
◎鳥
カルガモの赤ちゃん
◎その他
プラナリヤ、アメリカザリガニ、イシガメ、ヌマガエル、ダルマガエル、ウシガエルのオタマ（2年生）、ヒル、ミズムシ
【観察会の様子】

【左】受付風景

【右】リーフレットの大サービス

【行事名】　リース作りや竹の工作であそぼう　【あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業】　●阿久比ブロック主催

【日　時】　2012年12月2日(日)
【場　所】　洋菓子サリュー駐車場　集合
【天　気】　曇り
【担　当】　平松裕、牧野
【参加者】　一般　大人２名　　子ども３名
　　指導員４名（榊原正、平松裕、門脇、岩本）
【内　容】
雨も降りそうな厚い雲。気温も低そうな寒さ。しかし、風が無いので元気よくやれば十分出来る感じ。
主催者あいさつの後、林の中にリースの材料採集に行く。参加の子どもたちは４歳前後の子でしたが元気いっぱい。竹林の土手もへっちゃらで登り降りしていました。昨年は参加の子どもたちは小学校高学年だったのでツルに登ったり、ターザンごっこをしたりして遊んでいましたが、さすがに今年はそれは出来ませんでした。
リースの材料として林内の木にブラさっがっている蔓（ツル）を指導員がひっぱたりして余るほど集めました。もちろん、リースにくっつける自然の木の実などは指導員が事前に集めたものです。
本日の結果：作っているときは全く寒さを感じませんでした。作った人は出来上がりに満足していました。子どもたちもしっかり遊ぶことが出来ました。こんな寒そうな日でも「自然の本物の魅力」で野外でも楽しく過ごすことが出来るんだということを実感しました。

【活動の様子】

【左】例年より寒いけど頑張りましょう…　【右】草の上にブルーシートをしいて始めました

【左】それぞれ気に入ったものができたので記念撮影　【右】大変楽しかったという感想でした

トップページへ

大府ブロック

No	年	月	日	曜	種	保険	担当	テーマ　●印…主催者 無印…ブロック主催	集合場所	担当指導員 (問合せ先)
1	12	1	22	日	受募		大府	「二ツ池の野鳥-３」●二ツ池公園セレトナ→申込〆切1/15	二ツ池公園ｾﾚﾄﾅ 9:30	大嶋(090-9191-4531)今西
2	12	2	5	日	受募		大府	「朽木にすむ虫たち」●二ツ池公園セレトナ→申込〆切1/29	二ツ池公園ｾﾚﾄﾅ 9:30	村瀬(0562-48-4031)吉川洋
3	12	2	26	日	受募		大府	「二ツ池の野鳥-４」●二ツ池公園セレトナ→申込〆切2/19	二ツ池公園ｾﾚﾄﾅ9:30	大嶋(090-9191-4531)村瀬
4	12	3	18	日	受募		大府	「二ツ池の野鳥-5」●二ツ池公園セレトナ→申込〆切3/11	二ツ池公園ｾﾚﾄﾅ9:30	大嶋(090-9191-4531)今西
5	12	4	15	日	受募		大府	「①植物おもしろ講座」●セレトナ→申込〆切4/8	二ツ池公園セレトナ9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
6	12	5	13	日	受募		大府	「②動物おもしろ講座」●セレトナ→申込〆切5/6	二ツ池公園セレトナ9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
7	12	5	20	日	受託		大府	「春のいきもの観察会」●大府市環境課	未定・大府市役所9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
8	12	5	27	日	受募		大府	「虫・花・樹をさがそう」●あいち健康の森公園	あいち健康の森公園管理事務所 9:30	村瀬(0562-48-4031)吉川洋
9	12	6	24	日	受募		大府	「③キノコ探検隊」●セレトナ→申込〆切6/17	二ツ池公園セレトナ9:30	村瀬(0562-48-4031)吉川洋
10	12	7	22	日	受募		大府	「虫・花・樹をさがそう」●あいち健康の森公園	あいち健康の森公園管理事務所 9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
11	12	7	27	金	受募		大府	「④灯火に集まる虫」●セレトナ→申込〆切7/20	二ツ池公園セレトナ19:30	水野(052-323-3620)村瀬
12	12	7	29	日	受託		大府	「境川の生き物」予備日8/4●神田公民館・大府市環境課	大府市神田公民館9:30	村瀬(0562-48-4031)門脇
13	12	8	5	日	受募		大府	「⑤昆虫おもしろ講座トンボ」●セレトナ→申込〆切7/29	二ツ池公園セレトナ9:30	村瀬(0562-48-4031)吉川洋
14	12	8	19	日	受託		大府	「夏のいきもの観察会」●大府市環境課	未定・大府市役所9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
15	12	9	16	日	受募		大府	「石ヶ瀬川の生き物」●大府市環境課・石ヶ瀬ｺﾐｭﾆﾃｨ	石ヶ瀬児童老人福祉センター 9:30	村瀬(0562-48-4031)門脇
16	12	9	29	土	受募		大府	「⑥秋の夜の虫たち」●セレトナ→申込〆切9/22	二ツ池セレトナ17:30	村瀬(0562-48-4031)平松俊
17	12	9	30	日	受託		大府	「秋のいきもの観察会」●大府市環境課	未定・大府市役所9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
18	12	10	21	日	受募		大府	「⑦どんぐりを知ろう」●セレトナ→申込〆切10/14	二ツ池公園セレトナ9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
19	12	10	28	日	受募		大府	「虫・花・樹をさがそう」●あいち健康の森公園	あいち健康の森公園管理事務所 9:30	吉川洋(052-381-4426)村瀬
20	12	11	4	日	協力		大府	「セレトナフェスタ」	二ツ池公園セレトナ9:30	村瀬(0562-48-4031)吉川洋
21	12	11	18	日	受募		大府	「⑧野鳥のおもしろ生態Ⅰ」●セレトナ→申込〆切11/11	二ツ池公園セレトナ9:30	大嶋(090-9191-4531)門脇
22	12	11	25	日	受募		大府	「⑨森の材料でリース」●セレトナ→申込〆切11/18	二ツ池公園セレトナ9:30	村瀬(0562-48-4031)今西
23	12	12	9	日	受募		大府	「⑩野鳥のおもしろ生態Ⅱ」●セレトナ→申込〆切12/2	二ツ池公園セレトナ9:30	大嶋(090-9191-4531)門脇
24	13	1	13	日	受募		大府	「⑪野鳥のおもしろ生態Ⅲ」●セレトナ→申込〆切1/6	二ツ池公園セレトナ9:30	大嶋(090-9191-4531)今西

武豊ブロック

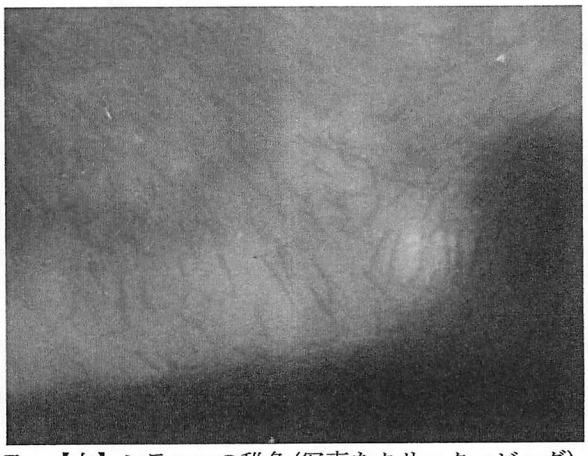
No	年	月	日	曜	種	保険	担当	テーマ　●印…主催者 無印…ブロック主催	集合場所	担当指導員 (問合せ先)
1	12	1	22	日	募	協保	武豊	「ミサゴやカモメ チドリ カモなど海鳥を見よう」	名鉄河和口駅前海岸P 9:30	古川(0569-73-6078)鈴木
2	12	4	8	日	募	協保	武豊	「春の野の花と虫さんたちに会いに行こう」	武豊町別曾池公園P 9:30	鈴木(0569-72-1393)古川
3	12	5	13	日	募	協保	武豊	「初夏の草花と花木を訪れる生きものを見よう」	長成池公園P 9:30	原(0569-72-2377)畠
4	12	6	16	土	募	協保	武豊	「灯火に集まる虫とホタルを探そう」	武豊町民会館西P 19:30	畠(0569)73-3518畑中
5	12	7	1	日	募	協保	武豊	「新川の生きものを見よう」	武豊福寿園西方200m 新川堤 9:30	原(0569-72-2377)金内
6	12	8	18	土	募	協保	武豊	「灯火に集まる虫を見よう」	武豊町老人福祉センターP 19:30	畠(0569-73-3518)伊藤伸
7	12	9	9	日	募	協保	武豊	「木の実　花　虫ウオッチングで秋をいっぱい」	武豊町別曾池公園P 9:30	鈴木(0569-72-1393)畑中
8	12	10	21	日	募	協保	武豊	「自然公園秋の探訪と森の恵みで工作しよう」	武豊町老人福祉センターP 9:30	原(0569-72-2377)伊藤伸
9	12	11	18	日	募	協保	武豊	「タカ類と帰って来た冬鳥たちを見よう」	名市武豊野外活動セ前の中央道下9:30	古川(0569-73-6078)畠

武豊町指定天然記念物「八幡社のクスノキ群」

【行事名】　春の野の花と虫さんたちに会いに行こう

【日　時】　２０１２年4月　8日（日）９：３０～１１：３０
【場　所】　武豊町別曾池公園とその周辺
【天　気】　快晴
【担　当】　鈴木、古川
【参加者】　一般　１７人（大人１０人　子ども７人）
（指導員：原、鈴木樹、古川、畠、森田博、浅井、牧野、畑中、伊藤伸）
【内　容】
快晴の絶好の観察会日和。開花が遅れたサクラも丁度今が満開。指導員を含め一行２６人。本日のコースと予定時間、見どころを伝え、さらに安全のための注意事項など、はじめのミーティングを行って出発。
まず名鉄ガードをくぐって線路南へ。ウグイスがすぐ近くで鳴いている。道端にはホトケノザが群生。花びらを摘んで蜜を吸う子、拡大鏡で花の模様を観察する子、水路でオタマジャクシを見つけ思わずはしゃぐ子。それぞれが自然の営みに興味を沸き立たせている。つぼみオオバコがけっこう勢力を伸ばしている。今度は南知多道路をくぐって西側へ。アシタバが元気で、クズやイタドリも新芽を伸ばし始めている。バッタの子どもがピョンピョン飛び、チョウも舞出して子どもらのタモ網が盛んに振られる。何とも頼もしい。
典型的な里山形成の田に来た。口元に刈り機が入った跡があるが稲はほとんど刈られていない。察するに深田ゆえ放棄されたか。里山の佇まいがまた一つ消えようとしていて寂しい。その田に続く土手の木にミツバアケビの赤紫の花。その愛らしさに何か救われた思い。
最後にシラハエの稚魚がいたという池の縁を観察。遊歩桟橋から覗くとおびただしい数の集団が泳いでいるのが見えた。我々としては初めての発見でした。
年度最初の観察会。十分春を感じえた２時間でした。（記・畠　）
【観察した生き物】
◎植物
オランダミミナグサ、カラスノエンドウ、スギナ、ムラサキサギゴケ、トウカイコモウセンゴケ、セイヨウカラシナ、タネツケバナ、コオニタビラコ、ヒサカキ、ヤエムグラ、シロツメクサ、オニノゲシ、イタドリ、ムラサキケマン、ニガナ、ニホンタンポポ、セイヨウタンポポ、ハハコグサ、コシダ、ギシギシ、チチコグサ、ヘビイチゴ、キツネノボタン、ホトケノザ、オオイヌノフグリ、スミレ、キウリグサ、スズメノヤリ・テッポウ、ヤシャブシ、ヒメヤシャブシ、ヒメオドリコソウ、ミツバアケビ、レンゲ、ハンノキ、スイバ、サンキライ
◎昆虫
ツマキチョウ、キチョウ、ヤマトシジミ、ナミテントウ、ベニシジミ、バッタ
◎鳥
アオサギ、ウグイス、コゲラ、カワラヒワ、トビ、ハシブトカラス、メジロ、カワウ、ムクドリ、ヒヨドリ
【観察会の様子】

【左】はじめのミーティング　　【右】田んぼの脇の水路は絶好の観察ポイント



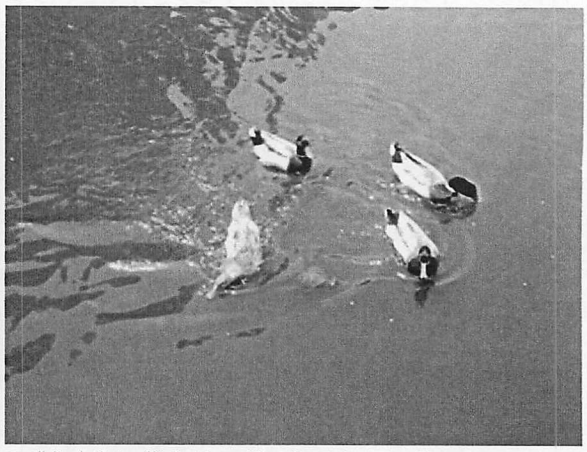
【左】水路でオタマジャクシを見つけ思わずはしゃぐ子　【右】シラハエの稚魚（写真をクリック→ビッグ）

【行事名】　初夏の草花と花木を訪れる生きものを見よう　　● 武豊ブロック主催

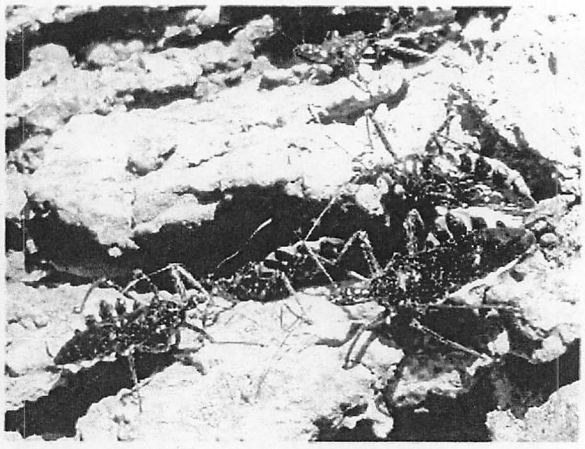
【日　時】　２０１２年5月１３日（日）９：３０～１１：３０
【場　所】　武豊町長成池公園とその周辺
【天　気】　快晴
【参加者】　一般　２０人（大人１３人　子ども７人）
（指導員　原、鈴木樹、榊原正、平松俊、畠、畑中、伊藤伸）
【内　容】
快晴微風の絶好の観察会日和。早朝から池での釣りの人が押し掛けていて、駐車場は既にいっぱい。観察会参加者の駐車を心配したが、帰る釣り人もいたり、お互いの車を寄せあったりして、何とか納まった。
本日のコースと時間割、若干の注意事項を説明したのち、原先生が、今日この会場で見られる植物や、昆虫について説明、さらにこの池で、かつての教え子が約９０センチもある雷魚を釣り上げた写真を見せ、参加者の観察意欲を掻き立てた。
まずは広場でタンポポとシロツメクサの指輪作り。子どもたちは指にはめて大喜び。
ハナアブ、ベニシジミ、モンキチョウなどが飛び交いフィールドが賑やかに。太いサクラの幹に、黒い体に赤色帯と白斑点がある何やらあやしい虫が集団でいる。ヨコズナサシガメだ。刺すと聞いてみんなおそれながらもじっと見る。
折り返して今度は西方の水上桟橋の方へ。何か発見するごとに指導員が説明をし、それが何か所か重なって行くうちに列が次第に長くなった。池には相変わらずアカミミガメがいっぱい。と、草原の中に鏡のように何かが幾つも光っている。何これ！と近づいて良く見ると、何とそれは（オオ？）チドメグサの葉の照り輝きであった。
期待したヌートリア、今日は見ずじまい。釣り人が朝早くから大勢入っていたせいなのかも？と残念に思う。今年は全般的に開花が遅れていてちょっと寂しい観察会になったかと思われたが、小学生の「楽しかった。ふしぎがいっぱいあった」の感想に、スタッフ一同救われた感じでした。

【観察した動植物】
＜植物＞オランダミミナグサ、カラスノエンドウ、セイヨウカラシナ、タネツケバナ、ヤエムグラ、シロツメクサ、ハルノゲシ、イタドリ、ニガナ、ニホンタンポポ、セイヨウタンポポ、ギシギシ、ヘビイチゴ、ホトケノザ、オオイヌノフグリ、スミレ、キウリグサ、スズメノヤリ・テッポウ・カタビラ、マツバウンラン、ニワゼキショウ、チドメグサ　ほか
＜昆虫＞ツマキチョウ、キチョウ、ヤマトシジミ、ベニシジミ、バッタ（幼生）ヨコズナサシガメ、ベニカミキリ、アゲハ、アオスジアゲハ、シオカラトンボ、コガタスズメバチ、チュウレンジハバチ、ジョウカイボン　ほか
＜ 鳥 ＞ウグイス、コゲラ、ハシブトカラス、ハシボソカラス、メジロ、カワウ、ムクドリ、ヒヨドリ　ほか
以上

【観察会の様子】



【左】始めのお話　　【右】水上桟橋からの“えさ”に集まるマガモとアカミミガメ



【左】ヨコヅナサシガメの観察　　【右】ヨコヅナサシガメ

【行事名】　自然公園秋の探訪と森の恵みで工作しよう　　● 武豊ブロック主催

（平成24年度　あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業交付金事業対象観察会）

【日　時】　２０１２年１０月２１日（日）　９：４０～１１：５０
【場　所】　武豊町　自然公園と隣接する老人福祉センター
【天　気】　晴れ
【参加者】　一般　９人
　　指導員　原、榊原正、森田博、桑原、畑中、伊藤伸、畠（畠・記）
【内　容】
　３日前の天気予報が雨だったので心配をしたが、どう展開したのか、穏やかに晴れて絶好の野外活動日に恵まれた。
　山の団体による「自然公園から警固山までの清掃登山」が行われるとのことで、駐車場等混乱があるかと心配したが、スタート・ゴール地点が別曽池の堤下であったので、多くの参加者が通過して行かれたのみであった。
　まずは公園内の林に入り、観察しながら工作に使えそうな木の実や葉っぱを探した。コナラ、ウバメガシ、サザンカ、ツバキなどの実が見つかり、子どもたちは大はしゃぎ。黄色や赤、茶色、色々な形の落ち葉も見つけました。
　広場に帰ってさあ工作。作品見本写真シートを参考にしたりして、観察指導員が用意してくれた材料も使って写真立て、置物、オブジェなどに挑戦。
　今日は老人福祉センターが休みの日。でも特別のお心遣いをいただいて開催ができました。感謝です。
　お昼も近づき、作品を手に一同並んで記念撮影をして終了。
　皆さん満足そうでした。

【観察できたもの】
＜植物＞
　スイフヨウの実、コナラ・ウバメガシ・ツバキの実、ヤシャブシ、コナラ・サザンカの実、サルトリイバラの実、カクレミノの葉、ヤマノイモの花がら、シャシャンボの実、まつかさ、フユノハナワラビ、ササクサ　ほか
＜昆虫＞
　スズメガの仲間、アカネトンボの仲間、テングチョウ、カメムシの仲間　ほか
＜鳥＞
　メジロ、キジバト、ヒヨドリ、シジュウガラ　ほか　　以上

【活動の様子】

【左】本日の日程や注意など　　【右】小さな自然物の工作見本を見る

【左】ジョロウグモをさわった…やればできる　　【右】いい場所があったので記念撮影

【行事名】　木の実、花、虫ウォッチングで秋を感じよう　　● 武豊ブロック主催
（平成24年度　あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業交付金事業対象観察会）

【日　時】　２０１２年9月9日（日）　９：４０～１１：５０
【場　所】　武豊町　別曽池公園周辺
【天　気】　晴れ（真夏日）
【参加者】　一般　４人（大人　３人　子ども１人）
指導員：原、榊原正、鈴木（樹）、　畑中、伊藤伸（鈴木・記）
【内　容】
９月といえば、例年ならば暑さも和らぎしのぎやすい時期。しかし今年は違う。真夏の続きで３５度、３６度の日が連続し、まさに異常気象の様相。そのせいか、ちょっとさびしい参加者数でした。
集合した駐車場から園路を西に進み、知多中央道の下を通り抜けて、中央道と並行した道に出た。以前は盛んに耕作された田んぼが、耕作放棄されて久しく、今は荒れて太いハンノキが生い茂る林になってしまった。稲架け用のはざ木をしまっていた小屋が廃墟となって林の間に見える。シジミチョウの仲間が時折飛び交うが、それも、ものさびしく感じてしまう。道を山裾に沿って北へ進んだ。アケビとミツバアケビの実が木の枝に沢山ぶら下がっている。色づくにはもう２週間ほど要するようだ。
道端にススキが続く所に来た。毎年あるススキの寄生植物「ナンバンギセル」は・・・？　ありました。丁寧に探してようやく１本がみつかりました。いつもの年は沢山生えているのに、今夏の猛暑でこの植物も生育に影響を受けたのではなかろうか。ともあれ見る事が出来て、安堵しました。

【観察できたもの】
＜花＞
クズ、ヘクソカズラ（果実も）、ヒヨドリバナ、ママコノシリヌグイ、ナンバンギセル、ハギ　ほか
＜草・実・木＞
クワ、アカメガシワ、ニシキギ、クス、ハンノキ、ヤシャブシ、ヒサカキ、テイカカズラ、トキワススキ、イラクサ、ガマノ穂、アケビ、ノアズキ、サルトリイバラ、カクレミノ、ヤマノイモ、シャシャンボ　ほか
＜虫＞
マメコガネ、ウスバキトンボ、オオミズアオ、スズメガの仲間、ウラギンシジミ、チャバネセセリ　ほか

【観察会の様子】

【左】始めのあいさつ　　【右】サルトリイバラの実　秋が深まると赤く色づく

【左】イラクサ　　【右】正面の看板文字は「あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業交付金事業」

＜補足説明＞上記の記念写真の左から二人目の人が持っているものは、下に掲載の「公園や野の生物」のリーフレット。実サイズはＡ４判、ラミネート加工。交付金を利用して作成。当日の参加者に配付です。
※交付金対象事業の観察会ではその場に適したリーフレットが参加者に配付されます

東海ブロック

No	年	月	日	曜	種	保険	担当	テーマ　●印…主催者 無印…ブロック主催	集合場所	担当指導員 (問合せ先)
1	12	2	18	土	受募		東海	「朽ち木に来る虫を観察しよう」●東海市施設管理協会	大池公園ﾃﾆｽｺｰﾄ前P 9:30	吉村(0562-32-3760)吉田
2	12	3	24	土	受募		東海	「公園ウォッチング―公園めぐり」●東海市施設管理協会	大池公園ﾃﾆｽｺｰﾄ前P 9:30	村瀬(0562-48-4031)岩崎
3	12	4	14	土	受託		東海	「竹の子堀りと料理」●東海市施設管理協会 参加費200円	大池公園図書館西Ｐ 9:30	竹内秀(0562-83-9023)山本辰
4	12	5	19	土	受募		東海	「ヒメボタルを見よう」●東海市施設管理協会	上野台公園Ｐ 21:30	早川(052-602-2992)平田
5	12	6	9	土	受託		東海	「梅の実を採って料理」●東海市施設管理協会 参加費200円	大池公園図書館Ｐ 9:30	山本辰(0562-56-3952)竹内秀
6	12	7	7	土	受募		東海	「オオケマイマイを見よう」●東海市施設管理協会	しあわせ村玄関前 9:30	原(0569-72-2377)吉川洋
7	12	8	26	日	受募		東海	「竹を使って遊ぼう」●東海市施設管理協会	大池公園図書館西Ｐ 9:30	山本辰(0562-56-3952)竹内秀
8	12	9	8	土	受募		東海	「トンボと水生生物の観察」●東海市施設管理協会	上野台公園Ｐ 9:30	平松俊(052-601-1491)岩崎
9	12	10	14	日	受募		東海	「公園のキノコを観察しよう」●東海市施設管理協会	大池公園テニスコート前 9:30	降幡(0569-43-8060)村瀬
10	12	11	3	土	受託		東海	「森の宝物で工作しよう」●東海市施設管理協会	大池公園テニスコート前 9:30	大野(0562-34-5046)早川

東海市指定天然記念物「大田の大楠」

常滑ブロック

No	年	月	日	曜	種	保険	担当	テーマ　●印…主催者 無印…ブロック主催	集合場所	担当指導員 (問合せ先)
1	12	1	29	日	募	協保	常滑	「冬の鳥を見よう」	常滑市桧原公園東P 9:00	今津(0569-35-3295) 斉上
2	12	3	11	日	受募		常滑	「朽木の生き物を探そう」　●大曽公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	降幡(0569-43-8060) 水野由
3	12	4	22	日	受募		常滑	「春の公園散策-虫と花」●大曽公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	斉上(090-5037-1991) 小島
4	12	5	19	土	募	協保	常滑	「砂浜の海浜植物-昆虫とのかかわり」	鬼崎蒲池港P　9:30	森田琢(0569-42-1708)中井三
5	12	5	20	日	募	協保	常滑	「海岸の生き物を見つけよう」大潮(干潮11:41)	鬼崎蒲池港P　9:30	森田琢(0569-42-1708)中井康
6	12	6	10	日	募	協保	常滑	「愛知用水の食虫植物を見よう」	常滑市南陵公民館P 9:30	中井三(0569-42-2021)斉上
7	12	6	17	日	募	協保	常滑	「畑の良い虫　悪い虫の観察」希望者は野草試食	常滑市南陵公民館P 9:30	竹内匡(080-1952-7365)水野由
8	12	7	8	日	受募		常滑	「雨上がりのキノコをみつけよう」●大曽公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	降幡(0569-43-8060) 中井三
9	12	7	22	日	募	協保	常滑	「前山川の小さな生き物を見よう」	常滑市青海公民館P 9:30	金内(0562-55-8614) 斉上
10	12	9	7	金	募	協保	常滑	「夜の虫を探そう」	常滑市多賀神社P 19:00	降幡(0569-43-8060) 平松俊
11	12	10	8	月	受募		常滑	「秋の虫を観察しよう」●大曽公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	森田琢(0569-42-1708)平松俊
12	12	11	11	日	受募		常滑	「秋の実りと工作」　●大曽公園事務所	常滑市大曾公園P 9:30	中井三(0569-42-2021)榊原正
13	12	12	22	土	受募		常滑	「星空観察と灯火に集まる虫」月齢9　●大曽公園事務所	常滑市大曾公園P 19:00	吉村(0562-32-3760) 降幡

※ブロック主催の観察会を次ページに掲載

常滑市指定天然記念物「榎戸の防風林」

【行事名】　愛知用水の食虫植物を見よう

【日　時】　2012年6月10日(日)　9:30～11:30
【場　所】　集合:常滑市南陵公民館P　観察地:愛知用水沿道
【天　気】　晴れ
【担　当】　中井三、斉上
【参加者】　一般31名（大人8名、子供23名）
（指導員7名：中井三、斉上、森田琢、中井康、榊原正、牧野、古川）
【内　容】
９時３０分に公民館Ｐに集合し、小鈴谷の愛知用水沿いの食虫植物を観察しました。
水資源開発公団に用水路沿いの草を一部残してもらったおかげで、今年もイシモチソウの白い花を見ることが出来ました。
コモウセンゴケもピンクの小さな花をつけており、小さな虫を捕まえる様子をじっくり観察できました。
子供たちは、湿地の植物を観察したり、用水路横の側溝でザリガニやカエルを捕まえることができました。
お天気にも恵まれて、食虫植物や湿地の動植物の生態を楽しく学んだ一日となりました。
（記・斉上）
【観察した生き物】
◎植物
イシモチソウ　コモウセンゴケ　モウセンゴケ　イグサ　ガマ　ヨシ　チガヤ　ヒメジョオン　ノアザミ　ミヤコグサ　シラン　ニワゼキショウ　コケリンドウ
オトコヨモギ　ヒメハギ　チゴユリ　ワレモコウ　ネジバナ　ヒカゲノカズラ　カワラマツバ　ベニバナセンブリ　ハマボウフウ　ワラビ　ミヤコイバラ
テリハノイバラ　ハチクなど
◎昆虫
アメンボ　ハバビロトンボ　ベニシジミ　モンシロチョウ　キチョウ　コオロギの仲間
ヒロオビトンボエダシャク　コガネグモ　オオシロカネグモ　アシナガグモ　ミノムシなど
◎その他の動物
ヌマガエル　アマガエル　アメリカザリガニ　ヒバカリ（死骸）

【観察会の様子】

【左】南陵公民館P集合、諸注意　【中】愛知用水沿道でコースガイダンス　【右】愛知用水沿道を観察、散策

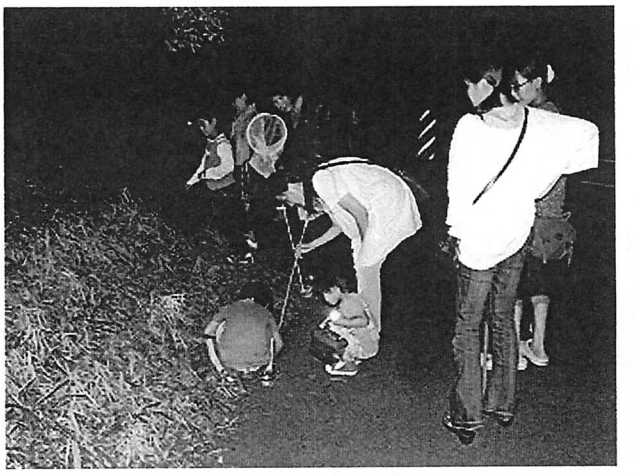
【行事名】　前山川の小さな生き物を見よう　　●常滑ブロック主催
　　－あいち森と緑づくり　環境活動・学習推進　交付金事業－
【日　時】　2012年7月22日(日)　09:30～11:30
【場　所】　集合:常滑市青海公民館Ｐ
【天　気】　晴れ
【担　当】　金内、斉上
【参加者】　一般19名（大人8名、子供11名）
　　（指導員7名：金内、斉上、中井三、森田琢、中井康、浅井一、古川）
【内　容】
　９時３０分に公民館Ｐに集合し、挨拶の後、前山川へ歩いて移動しました。魚の取り方をレクチャーした後、大人も子供も手網とバケツを手に持って、魚やエビを追いかけました。
今年は前日の雨の影響のせいか、魚はあまり見つかりませんでしたが、中には、ウナギの稚魚や、大きなカワアナゴを捕まえた方もいてうれしそうでした。
１時間くらいして、橋の下で捕まえた生き物の分かち合いをした後、捕まえた生き物を川へリリースして解散しました。
前山川は小さな川ですが、実際に川の中に入って探してみると、水辺の草や川砂の中にはいろんな生き物が暮らしていることがわかりました。水中の生き物や水辺の植物の生態を楽しく学んだ一日となりました。（記・斉上）
【観察した生きもの】
◎魚類
　ヌマチチブ、モツゴ、カワアナゴ(成魚、稚魚)、タイリクバラタナゴ、マハゼ、タモロコ、ビリンゴ、カダヤシ♂(特定外来生物)、ウナギ
◎エビ・カニ類
　ミゾレヌマエビ、テナガエビ、アメリカザリガニ、モクズガニ、クロベンケイガニ
◎貝類
　マシジミ、イシマキガイ
◎昆虫・クモ類
　ハグロトンボ、アメンボ、コガネグモ　愛知県：準絶滅危惧
◎水辺の植物
　クワ、ジュズダマ、オオフサモ(特定外来生物)、ツルヨシ
◎その他の生きもの
　ナゴヤダルマガエル　愛知県：絶滅危惧Ⅱ類

【観察会の様子】

あいち森と緑づくり　環境活動・学習推進　交付金事業

【行事名】　夜の虫を探そう

【日　時】　2012年9月7日(金)　19:00～21:00
【場　所】　常滑市多賀神社P
【天　気】　晴れ
【担　当】　降幡、平松俊
【参加者】　一般24名（大人11名、子供13名）
（指導員6名：降幡、平松俊、古川、平田、浅井一、森田琢）
【内　容】
曇って蒸し暑い灯火観察には絶好の天気になりました。１８：３０頃から灯火装置をいつもの駐車場東側に設置し点灯、参加者を待ちました。２４名もの一般参加がありにぎやかな観察会になりました。
１９：０５頃から指導員自己紹介、降幡さんが挨拶とコース説明して神社を南側から左回りに一周するナイトハイクに出掛けました。出掛けてすぐカマキリとアブラゼミが見つかり子供たちの目が輝きました。昨年同様南側で巨大マダラカマドウマが何匹も見られ、昨年以上に盛り上がりました。夜に活動するアリの行列も注目を引きました。
しばらくうるさかったアオマツムシの合唱が神社の東側を歩く頃からあまりしなくなり、スズムシやマツムシ、コオロギの声が聞こえるようになりました。東側から北側にかけてはもっぱら虫の声に耳を傾け特に北東角でカンタンの美声を全員で鑑賞しました。マツムシやアオマツムシは実物も見ることができました。
西側で浅井さんが合流し、就寝中？のギンヤンマやウスバキトンボを次々に見つけ子供たちに素手でとらせるという昼間には絶対に味わえない体験をさせたため子供たちのボルテージが一気に上がりました。また側溝のザリガニ捕りに子供が夢中になり２１：００近くになったためナイトハイクを中断、灯火観察場所に戻りました。
灯火にはセミやトンボなどほぼ期待通りたくさんの虫が集まっていました。集合写真を撮ってから、灯火にきた虫を説明し、２１：００過ぎ楽しく観察会を終了しました。灯火に来た虫の説明がもう少し面白くできたらと反省しています。
（記・平松俊）
【観察した生き物】
◎昆虫
鳴く虫：エンマコオロギ、オカメコオロギ、ミツカドコオロギ、ツヅレサセコオロギ、スズムシ、マツムシ、アオマツムシ、カンタン、マダラスズ、
ツユムシ、ウスイロササキリ、タイワンクツワムシ、
灯　火：メイガ類、ハマ キガ類、シャクガ類、ヤガ類などガ多種、ウスバキトンボ、セアカヒラタゴミムシ、ゴミムシ類、ハネカクシ類、
コシマゲンゴロウ、コガムシ、アオドウガネ、ヒメコガネ、ビロウドコガネ類、サビキコリ、カミナリハムシ類、イボバッタ、ヒシバッタ、
ウスイロササキリ、マダラスズ幼虫、オカメコオロギ、アブラゼミ、ツクツクボウシ、クロカメムシ、イネカメムシ？、シラホシカメムシ類、
オオホシカメムシ、ツチカメムシ類、ホソヘリカメムシ、ナガカメムシ類、カスミカメムシ類、サシガメ類、アオバハゴロモ、ツマグロスケバ、
ヨコバイ類、ウンカ類、クサカゲロウ類、ガガンボ類、ユスリカ類、ウシアブ類、アメリカミズアブ、ヒメバチ類
（抜けが多いと思います。降幡さんの写真で補充してください）
灯火以外：ヤマトシジミ、キチョウ、ヒメジャノメ、シャクガ類、オオシマカラスヨトウ？、シオカラトンボ、ウスバキトンボ、ギンヤンマ、
ミカワオサムシ、オオヒラタゴミムシ？、アオドウガネ、コイチャコガネ、ハムシ類、マダラカマドウマ、アブラゼミ、オオモンシロナガカメムシ、
クサカゲロウ類、カ類、アリ類、ハラビロカマキリ、モリチャバネゴキブリ、イチモンジセセリ、コバネイナゴ
（記録してありませんので思い出せるだけ。鳴く虫を省きます）
◎その他の動物
アマガエル、カナヘビ、ザリガニ、トビズムカデ
◎植物（開花・芳香中）
クサギ、ジンジャーリリー
【観察会の様子】



知多ブロック

No	年	月	日	曜	種	保険	担当	テーマ　●印…主催者 無印…ブロック主催	集合場所	担当指導員 (問合せ先)
1	12	1	7	土	受募		知多	「冬に長旅して来た身近な野鳥を観察しよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	神野(0562-34-3964) 山田絹
2	12	1	28	土	受募		知多	「朽木の虫さんを観察しよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	沖田(0562-55-7250) 山本隆
3	12	2	11	土	受託		知多	「長旅して来た身近な野鳥」●知多市地域文化センター	地域文化ｾﾝﾀｰ 9:30	神野(0562-34-3964) 石井
4	12	3	10	土	受募		知多	「道ばたの野草と春の芽吹きを感じよう」●梅の館	知多市梅の館 9:30	山本隆(0562-56-3952)平田
5	12	4	7	土	受募		知多	「春の野草と虫さん」●梅の館	知多市梅の館 9:30	吉房(0562-55-9025) 山田絹
6	12	4	14	土	受託		知多	「春の野草と虫さん」●地域文化センター	知多地域文化センター 9:30	霜鳥(0562-55-1620) 大野
7	12	5	12	土	受募		知多	「野草の観察と天ぷら」●梅の館	知多市梅の館 9:30	山本(0562-56-3952) 山田
8	12	5	19	土	受託		知多	「企業緑地の生き物①」[自然調査隊]●知多市環境政策課	出光興産愛知製油所 9:30	大川(0562-34-5601) 南川
9	12	6	15	金	受託		知多	「灯火に集まる虫とヘイケホタル」●地域文化センター	知多市旭公園北P場 19:00	平田(0562-55-9696) 岸本
10	12	6	22	金	受募		知多	「灯火に集まる虫とヘイケホタル」●梅の館	知多市梅の館19:30	小島(0569-42-4537) 角正
11	12	6	30	土	受託		知多	「海辺の生き物」●地域文化センター	新舞子海岸トイレP9:30	中井康(0569-43-0884)平田
12	12	7	6	金	受託		知多	「灯火に集まる虫とナイトハイク」●地域文化センター	知多市旭公園北P場 19:00	岸本(080-5198-2027) 中井康
13	12	7	28	土	受託		知多	「日長川の生き物」●地域文化センター	知多地域文化センター9:30	金内(0562-55-8614) 高橋変更
14	12	8	4	土	受託		知多	「企業緑地の生き物②」[自然調査隊]●知多市環境政策課	JX日鉱日石知多製造所9:30	南川(0569-42-5382) 大野
15	12	9	1	土	受託		知多	「水田や水路の生き物」●地域文化センター	知多地域文化センター9:30	大野(0562-34-5046) 川端
16	12	9	8	土	受募		知多	「秋の信濃川をのぞいてみよう」●梅の館	知多市梅の館9:30	西尾(090-4222-4436) 金内
17	12	9	22	土	受託		知多	「企業緑地の生き物③」[自然調査隊]●知多市環境政策課	IHI愛知事業所9:30	中井靖(0569-43-0884)吉川勉
18	12	10	13	土	受託		知多	「身近にあるキノコ」●地域文化センター	知多市旭公園北P場 9:30	降幡(0569-43-8060) 吉房
19	12	11	17	土	受託		知多	「企業緑地の生き物④」[自然調査隊]●知多市環境政策課	中電知多火力発電所 9:30	沖田(0562-55-7250) 小島
20	12	12	1	土	募	協保	知多	「日長神社の紅葉を愛でよう」	産業道路日長インター東　日長駅北西広場P　9:30	細川(0569-43-3670) 霜鳥

半田ブロック

No	年	月	日	曜	種	保険	担当	テーマ　●印…主催者 無印…ブロック主催	集合場所	担当指導員 (問合せ先)
1	12	1	29	日	受託		半田	「任坊山の冬-朽ち木の中の生物」●半田市環境課	任坊山公園P 9:30	榊原正(0569-21-7000)山田和
2	12	4	22	日	募	協保	半田	「任坊山の春-虫や野草の観察」	任坊山公園P 9:30	榊原正(0569-21-7000)加藤美
3	12	6	2	土	募	協保	半田	「初夏の運動公園」	半田運動公園第一P 9:30	榊原靖(0569-21-3497)榊原正
4	12	7	21	土	受託		半田	「灯火に集まる虫の観察とナイトハイク」●半田市環境課	雁宿公園P（旧市営プール） 19:00	榊原靖(0569-21-3497)山田和
5	12	8	4	土	受託		半田	「神戸川の生き物観察」●半田市環境課	板山公民館P 9:30	榊原正(0569-21-7000)榊原靖
6	12	8	18	土	受託		半田	「阿久比川河口の生き物観察」●半田市環境課	半田市クリーンセンターP 9:30	山田和(0569-22-4660)加藤美
7	12	8	25	土	受託		半田	「矢勝川の生き物観察」●半田市環境課	修農公民館P 9:30	榊原靖(0569-21-3497)加藤美
8	12	10	13	土	募	協保	半田	「任坊山の秋-アサギマダラに会えるかな」	任坊山公園P 9:30	大橋(0569-21-6656)加藤美
9	12	11	17	土	募	協保	半田	「雁宿の森で木の実 草の実観察」	雁宿公園P9:30	榊原正(0569-21-7000)加藤美
10	12	12	15	土	募	協保	半田	「康衛池のカモと阿久比川河口の生き物」	瑞穂記念館P 9:30	大橋(0569-21-6656)榊原靖

※ブロック主催の観察会を次ページに掲載

半田市指定天然記念物「常福院のソテツ」

【行事名】　任坊山の秋-アサギマダラに会えるかな　　［あいち森と緑づくり環境活動・学習推進交付金事業］
●半田ブロック主催

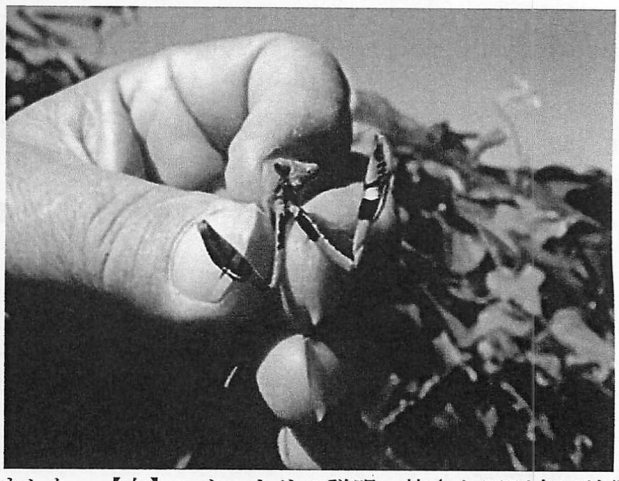
【日　時】　2012年10月13日(土)　9:30～11:50
【場　所】　任坊山公園（半田市）
【天　気】　晴れ
【担　当】　大橋、加藤美
【参加者】　一般３名（大人１名　子ども２名）　県職員２名
指導員５名（石川、加藤美、榊原正、榊原靖、大橋）
【内　容】

素晴らしい天気に恵まれましたがアサギマダラには会えなかった。もっとも、会えないだろうことは始めの挨拶で言いました。というのは、５日前も３日前も本日の朝の見回りでも会えなかったので…。

本日の観察会は県の交付金事業の一つであり、県の担当職員が活動状況を視察にみえる観察会でした。そのため一人でも多い参加を願って中日新聞の告知板に案内を記載していただきましたが一般参加は親子連れの１家族だけでした。

例年通りのコースを歩きながら観察しました。途中、林内の自然道も歩きましたが期待した昆虫との出会いはありませんでした。集合場所に戻ってから、９月下旬に集めておいたアブラゼミとクマゼミの脱け殻で「どちらの殻」「♂(オス)か♀(メス)か」の見分け方やりました。時間をかけてやったのでよく分かったようでした。

【観察会の様子】



【左】静かな受付でしたが親子連れの参加で盛り上がりました　【右】コカマキリの説明。皆さん区別点に納得

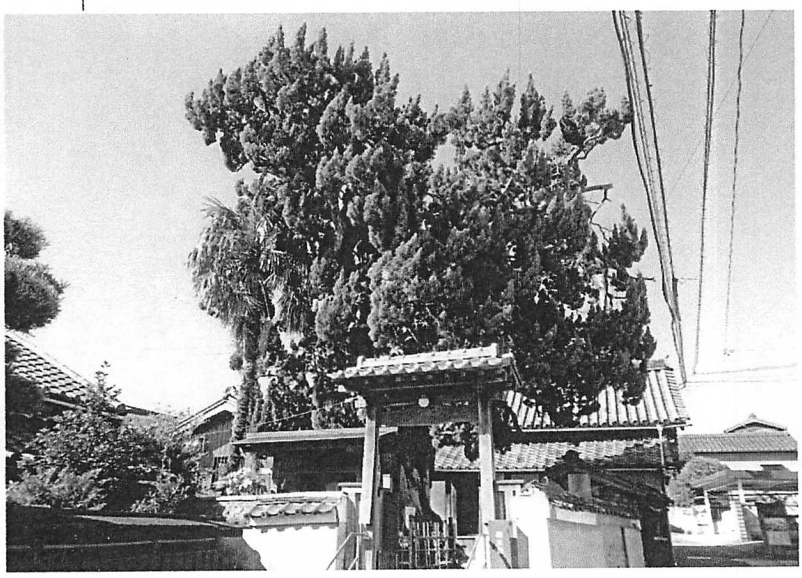
【左】イソウロウグモを虫眼鏡で観察。皆さん感動　【右】手のリーフレット「公園の生き物」は交付金で作成

トップページへ

東浦ブロック

No	年	月	日	曜	種	保険	担当	テーマ　●印…主催者 無印…ブロック主催	集合場所	担当指導員 (問合せ先)
1	12	2	11	土	募	協保	東浦	「冬の生き物たちに会おう」	石浜西小正門前 9:30	岩本(0569-84-3636) 山田公
2	12	4	7	土	受募		東浦	「社寺林を見よう」●東浦町環境課	生路公民館P　9:30	岩本(0569-84-3636) 桑原
3	12	4	28	土	募	協保	東浦	「竹の芽吹きを観察しよう」(⇒緒川新池周辺)	東浦自然環境学習の森P 9:30	田中(0562-34-6040) 竹内秀
4	12	5	19	土	受募		東浦	「閃光するヒメボタルに会おう」●東浦町環境課	東浦町於大公園プールP 21:30	竹内秀(0562-83-9023)桑原
5	12	6	17	日	受募		東浦	「明徳寺川の中をのぞこう」●東浦町環境課	東浦町文化センターP　9:30	田中(0562-34-6040) 山田公
6	12	7	7	土	受募		東浦	「初夏の生き物」(⇒緒川新池周辺)●東浦町環境課	東浦自然環境学習の森P 9:30	竹内秀(0562-83-9023)桑原
7	12	7	20	金	募	協保	東浦	「灯火に集まる虫と鳴く虫の音を聞こう」	東浦町高根の森P 19:00	春日(0562-84-2086) 水野利
8	12	8	25	土	募	協保	東浦	「須賀川の中をのぞこう」	南部ふれあいセンターP　9:30	田中(0562-84-6040) 岩本
9	12	10	7	日	受募		東浦	「身近にあるキノコを見つけよう」●東浦町環境課	東浦町高根の森P 9:30	山田絹(0562-34-8755)降幡
10	12	10	27	土	募	協保	東浦	「秋の森を探検しよう」	東浦高校正門前9:30	竹内秀(0562-83-9023)岩本
11	12	11	3	土	受募		東浦	「森の宝物で工作」参加費100円●東浦町環境課	於大公園このはな館 9:30	山田公(0562-83-3297)桑原

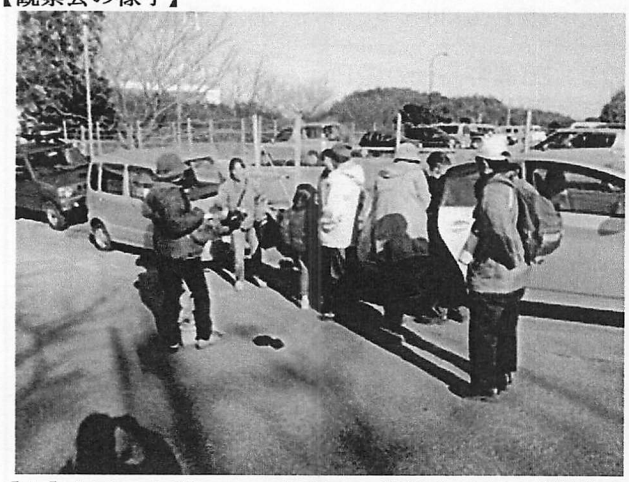
※ブロック主催の観察会を次ページに掲載



東浦町指定天然記念物「地蔵院のイブキ」

【行事名】　冬の生き物たちに会おう

【日　時】　2012年2月11日(土)　9:30～11:30
【場　所】　集合：石浜西小学校正門前
【天　気】　晴れ
【担　当】　岩本　山田公
【参加者】　一般：大人３名、子供１名
（指導員：山田公、岩本、榊原正、平松俊、桑原、竹内秀、）
【内　容】
石浜西小学前に集合して、少人数だったので、わいわいがやがやと学校の南側を西のほうに向かって歩いた。道の両脇の木々が切られ、竹がますます目立つようになっていた。林の中では、ヤブコウジ、マンリョウ、ジャノヒゲが実をつけていた。朽木の中には、お決まりの虫達が、成虫のまま、あるいは幼虫の形で冬を越していた。晴れていたので、日影と風があたる場所は寒かったが、陽だまりには、成虫で冬を越す甲虫が見られた。
（記・岩本　）
【観察した生き物】
◎植物
マンリョウ　ヤブコウジ　ジャノヒゲ　、ヌルデ、スズメウリ　ヒメオドリコソウ、オオイヌノフグリ
◎昆虫
ナナホシテントウ　コガタルリハムシ　ヨモギハムシ　ツノロウカイガラムシ　コガタスズメバチ、ヤスデ、カミキリムシ（幼）、キマワリ（幼）、ハサミムシ、ユミアシゴミムシダマシ
◎鳥
メジロ　ヒヨドリ　モズ
◎その他
ムカデ
【観察会の様子】



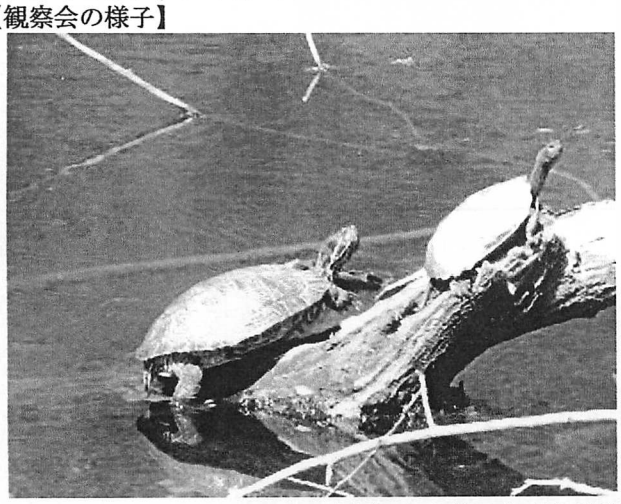
【左】初めのお話…この場所での観察会は今回が最後となります。しっかり見ながら行きましょう　【右】道ばたの朽ち木で虫さん探し

【左】林の中の朽ち木も探したけど、今年は余り見つからなかった　【右】ナガバジャノヒゲとマンリョウの実

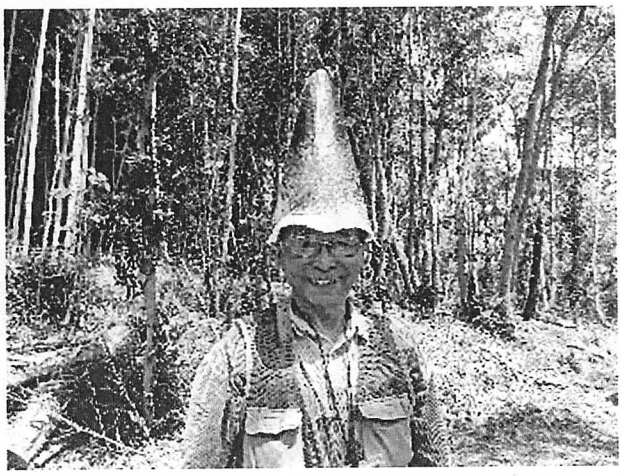
【観察会続き】

【行事名】　竹の芽吹きを観察しよう

【日　時】　2012年4月28日(土)　9:30～12:10
【場　所】　東浦町自然環境学習の森
【天　気】　晴れ
【担　当】田中央、竹内秀
【参加者】　３家族１０人＋４人
（指導員：田中央、竹内秀、山田公、桑原、平松俊、森田、古川、榊原正、田中和）
【内　容】
レンゲの咲く田のわきに昨年度からオープンした自然環境学習の森駐車場に集合して始まった。天気はよく、最高のお散歩日和。コナラの新芽が美しいと感じる季節に今年もなった。定期的に雨がふり、４月下旬になると気温もぐんぐん上がってきたのでタケノコの芽吹きは期待できそう。例年より少しタケノコシーズンは遅れていると思われる。
３家族に指導員の家族も含めていつもよりにぎやかな観察会となった。始めのうちはカメやチョウ、野花をみながらゆっくりスタート。トンボの姿も見えた。よもぎだんごやイタドリジャムのつくりかたにお母さん達の話に花が咲いた。キノコに歓声を上げたり、ワラビをとったりしながら、細長い森の半ばまできたところで水場を藪こぎしながら横切って竹林へ。思い思いに掘りとって、今夜のおかずようにとリュックに入れた。竹の皮の利用のしかたを話したり掘り方の話をしたりしながら竹林をめぐり終わって東屋で写真を撮った。（記・竹内秀）
【観察した生き物】
◎植物
モウソウチク＋タケノコ、タンポポ、ハルジョオン 、オニタビラコ、
◎昆虫
ヤマトシジミ、ベニシジミ、モンシロチョウ、モンキチョウ、キチョウ、ナミアゲハ、キタテハ、アジアイトトンボ、クロイトトンボ、トラフトンボ、ハラビロトンボ、ホシボシゴミムシ？、アカアシマルガタゴモクムシ？、カブトムシ幼虫、クロハナムグリ、コアオハナムグリ、ハネカクシ類、クシコメツキ類、ベニカミキリ、ウリハムシ、クロウリハムシ、ヨモギハムシ、ナナホシテントウ、ヒメカメノコテントウ、ジョウカイボン、ナガニジゴミムシダマシ類、ツチイナゴ、クビキリギス、マルカメムシ、ホシハラビロヘリカメムシ、クロヒラタヨコバイ、ガガンボ類、キイロホソガガンボ、ハグロケバエ、アシブトハナアブ、ナミホシヒラタアブ、ツマグロキンバエ、ハエ類、カブラハバチ類、ツクシハバチ？、ヒメバチ類、キアシナガバチ、オオスズメバチ、クマバチ、セイヨウミツバチ、クロヤマアリ、アリ類、モリチャバネゴキブリ幼虫
◎その他
アカミミガメ、アマガエル
【観察会の様子】



【左】カメがのんびり甲羅干し　　【右】大物ゲット



美浜ブロック

No	年	月	日	曜	種	保険	担当	テーマ　●印…主催者 無印…ブロック主催	集合場所	担当指導員 (問合せ先)
1	12	2	18	土	受募	協保	美浜	「冬鳥と旅鳥 カワウの子育観察」 ●美浜町環境保全課	美浜町体育館正面玄関 9:30	岩井(0569-87-5661)永田
2	12	3	4	日	募	協保	美浜	「地層 岩石 調べ 化石探し」	聖崎公園P 9:30	河原(0569-82-2307)永田
3	12	5	19	土	受募	協保	美浜	「山で発見 ヒメボタル」 ●美浜町環境保全課	美浜町時志観音P 21:30	百合草(0569-82-2354)岩橋
4	12	6	2	土	募	協保	美浜	「クサフグの集団産卵を見よう」	聖崎公園P 14:00	大矢晃(052-841-6048)大矢美
5	12	6	3	日	受募	協保	美浜	「海辺の生き物」(干10:55) ●美浜町環境保全課	美浜町冨具崎港P 9:30	森田博(0569-87-0725)森田琢
6	12	7	7	土	受募	協保	美浜	「藻場の生き物」(干14:20)	聖崎公園P 13:30	永田(0569-82-3151)渡辺
7	12	7	16	月	受募	協保	美浜	「干潟の生き物」(干10:10) ●美浜町環境保全課	美浜町奥田農協P 9:30	森田博(0569-87-0725)森田琢
8	12	8	18	土	研修		美浜	「アカテガニの放仔とウミホタルの観察」	聖崎公園P 18:30	大矢晃(052-841-6048)大矢美
9	12	9	1	土	受募	協保	美浜	「布土川の生き物観察」●美浜町環境保全課	美浜町布土公民館P 9:30	斉藤(0569-82-3922)榊原靖

※ブロック主催の観察会を次ページに掲載

愛知県指定天然記念物　美浜町「阿奈志神社のホルトノキ」

【行事名】　藻場の生き物　　●美浜ブロック主催
－あいち森と緑づくり環境活動・学習推進交付金事業－　＆　日本福祉大学生涯学習センター総合講座

【日　時】　2012年7月7日（日）　13:30～15:30
【場　所】　南知多町聖崎公園Ｐ⇒長谷崎海岸
【天　気】　晴れ
【担　当】永田　渡辺
【参加者】一般　大人８名　子ども１１名
（指導員：永田, 渡辺, 天野, 岩橋, 石川直, 江尻, 榊原正, 森田琢, 中井康, 南川, 浅井一, 門脇, 森田博, 降幡, 神谷…15名）
【内　容】
準備中　（記・　）
【観察した生き物】
◎魚類
クサフグ、アミメハギ、カレイ、クジメ、タケノコメバル、メバル、ハオコゼ、アイナメ、キヌカジカ、ギンポ、ナベカ、アカオビシマハゼ、ヒメハゼ、ヨウジウオ
◎甲殻類
ヒライソガニ、オオギガニ、タイワンガザミ、ガザミ、イソカニダマシ、ユビナガホンヤドカリ、ヨコバサミ、イワフジツボ、クルマエビ、オオワレカラ、アメンボ
◎軟体動物
イボニシ、スガイ、ナミマガシワ、アカニシ、オオヘビガイ、キクノハナガイ、ヒメイカ、ヒザラガイ、ウミウシの仲間の卵塊？、貝殻（　スガイ、イボニシ、イシダタミ、クボガイ、アサリ、ツメタガイ、ナミマガシワ、サルボウガイ、シマメノフネガイ、イタヤガイの仲間、マカキ）
◎その他
エボヤ、ヨロイイソギンチャク、タテジマイソギンチャク、タマシキゴカイの卵、クロイソカイメン、ミズクラゲ、ウミネコ
◎海藻・草
アナアオサ、ミル、ムカデノリ？、マタボウ？、アマモ、
【観察会の様子】

まず、藻場の生き物についてのお話

早速、藻場を目指して

【観察会続き】

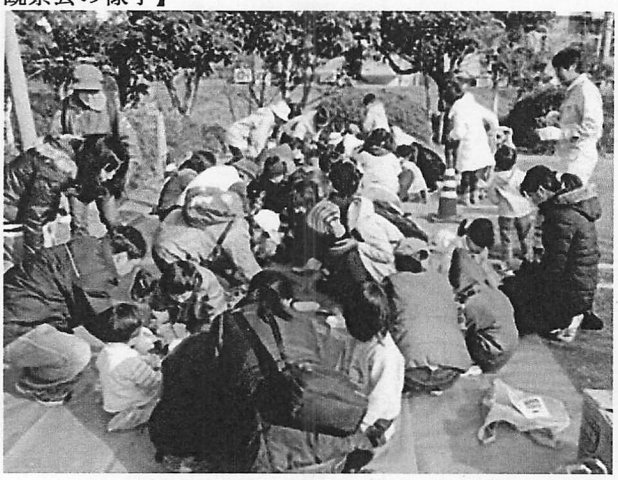
委託観察会-Ⅰ（前年度に契約済み）

No	年	月	日	曜	テーマ	主催者
1	12	1	7	土	「冬の野鳥を観察しよう」	知多市梅の館
2	12	1	22	日	「二ツ池の野鳥-3」	大府市二ツ池セレトナ
3	12	1	28	土	「朽木の虫さんを観察しよう」	知多市梅の館
4	12	1	29	日	「任坊山-朽ち木の中の生物」	半田市環境課
5	12	2	5	日	「朽木にすむ虫たち」	大府市二ツ池セレトナ
6	12	2	11	土	「長旅して来た身近な野鳥」	知多市地域文化センター
7	12	2	18	土	「朽ち木に来る虫を観察しよう」	東海市施設管理協会
8	12	2	18	土	「冬鳥と旅鳥 カワウの子育観察」	美浜町環境保全課
9	12	2	26	日	「二ツ池の野鳥-4」	大府市二ツ池セレトナ
10	12	3	10	土	「道ばたの野草と春の芽吹き」	知多市梅の館
11	12	3	11	日	「朽木の生き物を探そう」	大曽公園事務所
12	12	3	18	日	「二ツ池の野鳥-5」	大府市二ツ池セレトナ
13	12	3	24	土	「公園ウォッチング―公園めぐり」	東海市施設管理協会
14	12	4	7	土	「春の野草と虫さん」	知多市梅の館
15	12	4	7	土	「社寺林を見よう」	東浦町環境課
16	12	4	14	土	「春の野草と虫さん」	知多市地域文化センター
17	12	4	14	土	「竹の子堀りと料理」	東海市施設管理協会
18	12	4	15	日	「植物おもしろ講座」	大府市二ツ池セレトナ
19	12	4	22	日	「春の公園散策-虫と花」	常滑市大曽公園事務所
20	12	5	12	土	「野草の観察と天ぷら」	知多市梅の館
21	12	5	13	日	「動物おもしろ講座」	大府市二ツ池セレトナ
22	12	5	19	土	「企業緑地の生き物①」	知多市環境政策課
23	12	5	19	土	「閃光するヒメボタルに会おう」	東浦町環境課
24	12	5	19	土	「ヒメボタルを見よう」	東海市施設管理協会
25	12	5	19	土	「山で発見 ヒメボタル」	美浜町環境保全課
26	12	5	20	日	「春のいきもの観察会」	大府市環境課
27	12	5	27	日	「虫・花・樹をさがそう」	あいち健康の森公園
28	12	6	3	日	「海辺の生き物」	美浜町環境保全課
29	12	6	9	土	「梅の実を採って料理」	東海市施設管理協会
30	12	6	15	金	「灯火に集まる虫とヘイケホタル」	知多市地域文化センター
31	12	6	17	日	「明徳寺川の中をのぞこう」	東浦町環境課
32	12	6	22	金	「灯火に集まる虫とヘイケホタル」	知多市梅の館
33	12	6	24	日	「キノコ探検隊」	大府市二ツ池セレトナ
34	12	6	30	土	「海辺の生き物」	知多市地域文化センター
35	12	7	6	金	「灯火に集まる虫とナイトハイク」	知多市地域文化センター
36	12	7	7	土	「初夏の生き物」	東浦町環境課

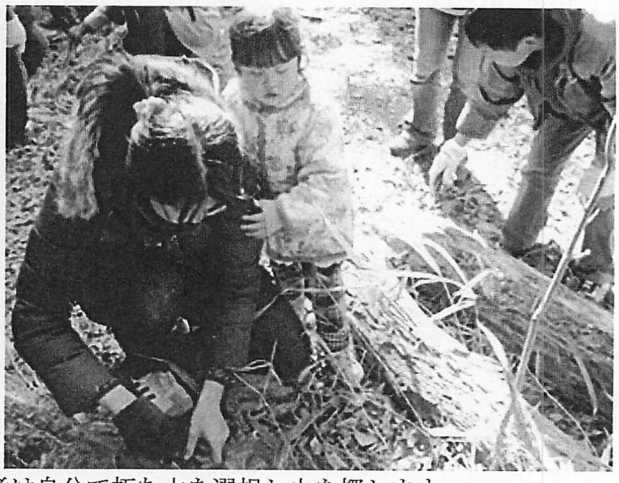
37	12	7	7	土	「オオケマイマイを見よう」	東海市施設管理協会
38	12	7	8	日	「雨上がりのキノコをみつけよう」	常滑市大曽公園事務所
39	12	7	16	月	「干潟の生き物」	美浜町環境保全課
40	12	7	21	土	「灯火に集まる虫とナイトハイク」	半田市環境課
41	12	7	22	日	「虫・花・樹をさがそう」	あいち健康の森公園
42	12	7	27	金	「灯火に集まる虫」	大府市二ツ池セレトナ
43	12	7	28	土	「日長川の生き物」	知多市地域文化センター
44	12	7	29	日	「境川の生き物」	神田公民館・大府市環境課
45	12	8	4	土	「企業緑地の生き物②」	知多市環境政策課
46	12	8	4	土	「神戸川の生き物観察」	半田市環境課
47	12	8	5	日	「昆虫おもしろ講座トンボ」	大府市二ツ池セレトナ
48	12	8	18	土	「阿久比川河口の生き物観察」	半田市環境課
49	12	8	19	日	「夏のいきもの観察会」	大府市環境課
50	12	8	25	土	「矢勝川の生き物観察」	半田市環境課
51	12	8	26	日	「竹を使って遊ぼう」	東海市施設管理協会
52	12	9	1	土	「水田や水路の生き物」	知多市地域文化センター
53	12	9	1	土	「布土川の生き物観察」	美浜町環境保全課
54	12	9	8	土	「秋の信濃川をのぞいてみよう」	知多市梅の館
55	12	9	8	土	「トンボと水生生物の観察」	東海市施設管理協会
56	12	9	16	日	「石ヶ瀬川の生き物」	大府市環境課 石ヶ瀬コミュニティ
57	12	9	22	土	「企業緑地の生き物③」	知多市環境政策課
58	12	9	29	土	「秋の夜の虫たち」	大府市二ツ池セレトナ
59	12	9	30	日	「秋のいきもの観察会」	大府市環境課
60	12	10	7	日	「身近にあるｷﾉｺを見つけよう」	東浦町環境課
61	12	10	8	月	「秋の虫を観察しよう」	常滑市大曽公園事務所
62	12	10	13	土	「身近にあるキノコ」	知多市地域文化センター
63	12	10	14	日	「公園のキノコを観察しよう」	東海市施設管理協会
64	12	10	21	日	「どんぐりを知ろう」	大府市二ツ池セレトナ
65	12	10	28	日	「虫・花・樹をさがそう」	あいち健康の森公園
66	12	11	3	土	「森の宝物で工作」	東浦町環境課
67	12	11	3	土	「森の宝物で工作しよう」	東海市施設管理協会
68	12	11	11	日	「秋の実りと工作」	常滑市大曽公園事務所
69	12	11	17	土	「企業緑地の生き物④」	知多市環境政策課
70	12	11	18	日	「野鳥のおもしろ生態Ⅰ」	大府市二ツ池セレトナ
71	12	11	25	日	「森の材料でリース」	大府市二ツ池セレトナ
72	12	12	9	日	「野鳥のおもしろ生態Ⅱ」	大府市二ツ池セレトナ
73	12	12	22	土	「星空観察と灯火に集まる虫」	常滑市大曽公園事務所

【行事名】　任坊山の冬-朽ち木の中の生物　（半田市環境課主催）

【日　時】　2012年2月5日(日)　9:30～11:30
【場　所】　任坊山公園
【天　気】　晴れ
【担　当】　榊原正　山田和
【参加者】　一般　親子で約４０名
　　指導員３名（岩本、沖田、加藤美、榊原正、平松俊、古川）
【内　容】
　この時期の普通の防寒でちっとも寒くない風もないポッカポッカの好天気でした。
　環境課担当者が駐車場の一角をキープし、そこにブルーシートを敷くなどの準備があって、大変スムーズに活動に入ることが出来ました。
　まず、ブルーシートの上で朽ち木の虫探しの練習をし、それから自然のフィールドを実際に体験するという流れです。
　準備した練習用の朽ち木は、ほどよく朽ちていて中にクワガタの幼虫がいっぱい住んでいるものを使ったので子どもたちでもすぐに発見できました。ほかにもカミキリムシやキマワリの幼虫もたくさんいたので練習だけでも十分満足したような様子でした。
　そのあと、実際の自然の中での活動です。指導員は「まあ、皆さんでは見つけるのは難しく、すぐに飽きるでしょう」と現場で説明しましたが、参加者の皆さんはマイナスドライバー１本でしっかり頑張りまして、コクワガタの♂（オス）と♀（メス）の成虫も見つけました。
　クワガタの成虫を見つけると歓声をあげ、“変な”幼虫を見ると「気持ち悪い」と言って触りもしない子どもがいるなど、生き物に対する偏見がありすぎますが、この子たちの偏見を何とかするためにはこの“朽ち木の観察会”は有効な手段の一つです。（記・榊原正）
【観察した生き物】
◎昆虫
　コクワガタ(成、幼)、ウバタマムシ？（幼）、ウバタマコメツキ（成）、コメツキ類（幼）、キマワリ（幼）、ユミアシゴミムシダマシ（幼）、コガタスズメバチ（成）、クマバチ（成）、トビイロケアリ？（成）、ヒゲジロハサミムシ（成）、シロアリ類（成）
【観察会の様子】



【上２枚】ブルーシート上での練習。１グループ(10名ほど)に１名の指導員がつきます。



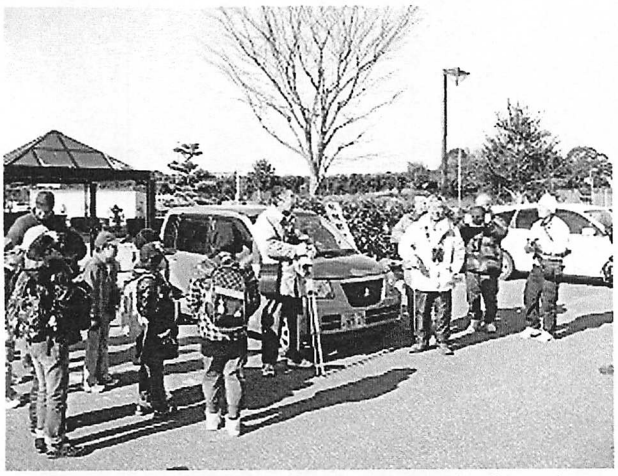
【上２枚】自然の林の中での活動。参加者は自分で朽ち木を選択し虫を探します。

【観察会の様子-続き】

【行事名】　冬鳥と旅鳥・カワウの子育観察

【日　時】　2012年2月18日(土)　9:30～11:30
【場　所】　美浜町体育館P⇒鵜の池
【天　気】　晴れ
【担　当】岩井、永田
【参加者】　　会員6名　一般　大人5名　子ども8名
　　(会員：岩井、永田、河原、森田博、森田琢、古川)
【内　容】
今年は全国的に冬鳥が少ないことが話題となっていますが、原因はまだはっきりしないようです。今回の観察会でも、例年に比べると観察できた鳥が少なかったように思います。カワウ自体も周辺の木々の立ち枯れによって、巣をかけるのに適した木が少なくなってしまったことが原因で、繁殖シーズンに飛来する数は減少しているようです。しかしながら、お目当てだったカワウの子育ては、低い所に巣をかけていたこともあってしっかり観察することができました。風が強くとても寒い日でしたが、武豊小学校の緑の少年団のみなさんは、寒さにも負けず双眼鏡をのぞいたり、メモをとったりして熱心に観察してくれました。やはり、子どもたちの多い観察会は活気があって楽しいものだと再確認できた観察会でした。（記・永田）
【観察した生き物】
◎鳥
ツグミ、ジョウビタキ、カワウ、シジュウカラ、スズメ、キンクロハジロ、ホシハジロ、ハシビロガモ、オオバン、コガモ、シロハラ（声）、アオジ、アカハラ、ヒヨドリ
【観察会の様子】

【左】カワウの子育て　　【右】武豊小学校緑の少年団のみんな（とっても真面目でした）



【左】開始の挨拶をしています。　　【右】シジュウカラがやって来ました。

【観察会続き】

【行事名】　公園のタケノコを採って簡単なタケノコ料理をしよう　　●大池公園主催

【日　時】　2012年4月14日（土）　9:30～12:30
【場　所】　東海市大池公園～農業センター
【天　気】　小雨
【担　当】山本辰、竹内秀
【参加者】大人１１名、子供７名
　　（指導員：山本辰、竹内秀、沖田）
【内　容】
小雨日よりもなんのその。春の味、タケノコを採り、、食べられるとあって、長靴カッパの完全装備とウキウキ気分で図書館前の駐車場に集合。今年は夏の日照りと冬の寒さが影響しているのかタケノコのが出が今のところ悪いとか。今年は、天気を気にしながらのタケノコ掘りなので始めに農業センタまで移動してから、農業センタ近くの竹林へ移動です。ロープを張って竹林として保全している場所へはいってタケノコの芽を探します。かなり一生懸命さぐって掘って、やっとの事でタケノコをゲットすることができました。1時間足らずの採集時間でしたが、タケノコの大小にかかわらず、自分の手を使って掘り当てたということで、参加者の顔は満足げでした。

掘ったタケノコは家であく抜きをしてもらうことにして、さっそく農業センターでタケノコ料理の実習です。今日のタケノコは前日までに山本さんが大鍋でゆでてあく抜きをしてくださったものです。今日のメニューは、①タケノコご飯、②ワカメとエンドウの吸い物、③タケノコとわかめの酢みそ和えの３種類です。みなさんで協力して準備をし、１時間ほど料理ができました。山本シェフによると、味付けは各自の好みに合わせ「真心」を入れて調合すればよいとのこと。タケノコの春の味がしっかり味わえて、好評でした。タケノコのアクの取り方①縦にわり、皮をむく。②なべに湯を沸かしタケノコをどんどん入れていく。③タケノコが入ったら米ぬか一握りと鷹の爪を入れ（腐りやすいのを防止するため）４０分煮る。

「はじめて体験した。楽しかった。」「いい運動になった。」「家でさっそく料理に挑戦します。」といった声も聞かれ、それぞれに参加目的をクリアしたようでした。（記・竹内秀）

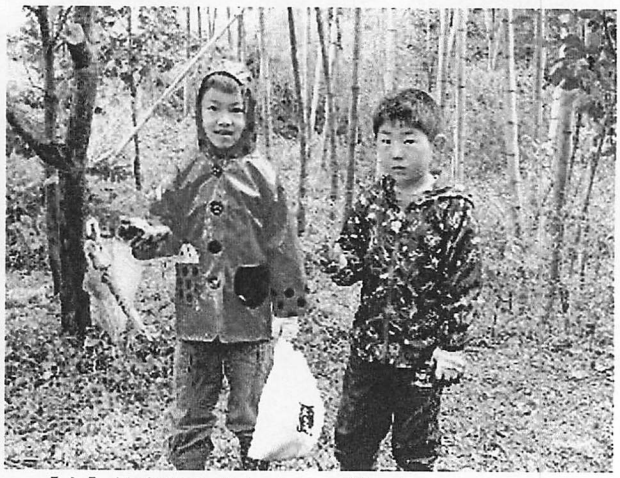
【観察した生き物】
◎植物
　タケノコ　しだれ桜が満開　アケビの花

【観察会の様子】

【左】タケノコ探し開始

【右】タケノコが顔を出していました。

【左】ここにタケノコあるみたい



【右】最高級なタケノコ、ゲット

【観察会続き】

【行事名】　「雨上がりのキノコを見つけよう」　●大曽公園事務所

【日　時】　2012年7月8日(日)　9:30～11:30
【場　所】　常滑市大曾公園
【天　気】　晴れ
【担　当】降幡、中井三
【参加者】大人６名　子ども１０名
　　（指導員：降幡　中井（三）　榊原（正）　森田（琢）　古川　村山　加藤（寿））
【内　容】
梅雨の晴れ間　暑い日でした。はじめに挨拶の後、熱中症の注意がありました。
観察前にキノコの見本（カワラタケ　シロキクラゲ　ベニタケの仲間）を触ったり臭いを嗅いだりしました。
森に入る前にシバフタケをみつけた。森ですぐにカレバキツネダケを見つけアンモニア菌のあるとこに出るキノコ・・・おしっこきのこ・・・を聞いた参加者は爆笑。森の中は思ったよりも涼しく沢山のキノコをみつけた。
子どもたちは昆虫にも興味があり、コシアキトンボ、ナナフシなどを捕まえ、コクワガタを採った子もいた。オニヤンマも見つけたが捕獲失敗。　残念！
１１時ころ、参加者の採ったキノコの説明を降幡指導員より受け、公園管理の方の行為でヤマモモの実を味わった・・甘酢っぱい美味しい・・（記・中井三）
【観察した生き物】
◎キノコ
カワラタケ　クロハツ（食）　ハラタケの仲間　カバイロタケ　イタチタケ（食）、ハナオチバタケ　キクバナイグチ　ヒイロタケ　クサハツモドキ　アワタケ　ツチグリ　ホコリタケ　キイイロイグチ　ミドリニガイグチ　コテングダケモドキ　ベニタケの仲間　チャニガイグチ　カレバキツネダケ　カレエダタケ　シバフダケ、アセタケに近い仲間、ニッケイタケ、カバイロタケ、シロキクラゲ（食）（参加者持参）、クジラタケ、ヒイロタケ　　その他　　不明４種
◎昆虫
コシアキトンボ　コクワガタ　ノコギリカミキリ、ヨツボシケシキスイ、ナナフシ　キマワリ　ヤガの仲間　ゴミムシの仲間、モンキアゲハの幼虫、アオバハゴロモの幼虫、アカヒゲドクガ　、エゴノネコアシアブラムシ（参加者持参）
◎植物
ノギラン　シラン　トウカイコモウセンゴケ、エゴノネコアシフフシ、ヤマモモ
【観察会の様子】

【左】最初にキノコのお話

【右】エゴノキに付いた虫こぶを見ています

【左】　シバフタケ発見

【右】キノコを持ってご機嫌

【行事名】　水田や水路の生き物

【日　時】　2012年9月1日(土)　9:30～11:30
【場　所】　知多市地域文化センター周辺の水田と神田川
【天　気】　晴れ
【担　当】大野、蔦谷
【参加者】32名
　　(指導員：金内、浅井一、蔦谷、大野)
【内　容】
上空に寒気が入っているとの天気予報で、気温は高かったが風があって少しは助けられました。地域文化センターから水田の間の細い道を、周りを観察しながら神田川の観察ポイントを目指して歩きました。この道は道幅が狭いにもかかわらず車に通行が多いので注意が必要です。U字溝や水田にはジャンボタニシ(スクミリンゴガイ)がごろごろいて稲の茎やU字溝の壁にピンクの卵が産みつけられていました。神田川は大きなコンクリートのパイプを横倒しにして上側を切り取ったような構造をしていて脚立やはしごなしではとても上がり降りできません。橋のすぐ下流にはしごをかけ、順々に川に入りました。いったん川に入るともう暑さなど忘れて魚やカニを追いかけます。川の底に沈んでいた鉄パイプを揚げてタモで受けると大きなウナギが取れました。水槽に入れたのですがすぐに尻尾を使って逃げ出し、川にチャポンと落ちてしまいました。浅井さんの執念が再び別のウナギを捕えましたが残念ながら「逃げたウナギは大きかった」となりました。大人のひざ下程度の水深ですがいろいろな生き物がたくさん取れました。11時少し前に川を上がり、皆さんに紹介して現地で解散しました。(記・大野　)

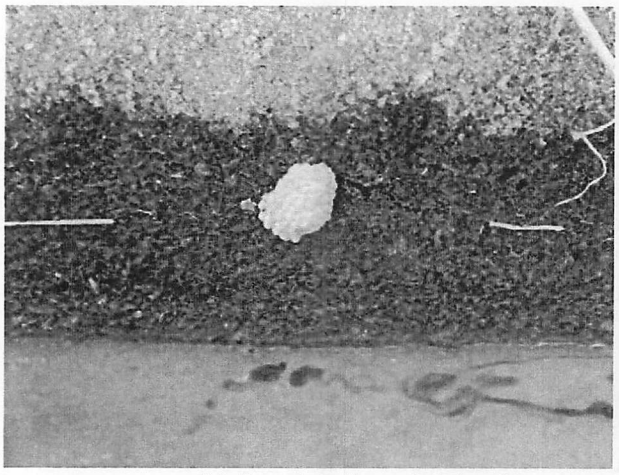
金内さんの記録

【観察した生き物】
◎魚
　モツゴ、マハゼ、チチブ、トウヨシノボリ、ウキゴリ、ゴクラクハゼ、カダヤシ、ブラックバス、ドジョウ、ウナギ
◎エビ・カニ
　テナガエビ、ミゾレヌマエビ、アメリカザリガニ、モクズガニ、クロベンケイガニ
◎貝
　マシジミ、イシマキガイ、スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)と卵
◎その他
　コオイムシ、シオカラトンボのヤゴ、ヌマガエル、ハグロトンボ、アゲハチョウ

【観察会の様子】

【左】車も通る狭い道を楽しく現地へ

【右】ビーチパラソルで華やかに

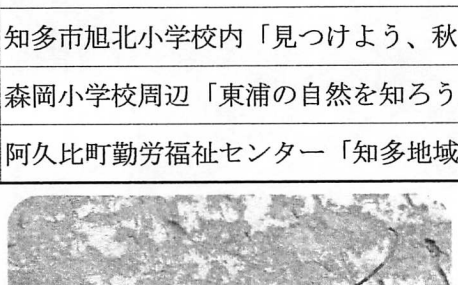


【左】スクミリンゴガイの卵

【右】スクミリンゴガイ

委託観察会-Ⅱ（年度途中に契約）

No	実施場所 -「テーマ」- 主催者 or 参加対象者 - 実施日
1	常滑市常滑西小学校「樹木名札づくりのため樹木確認」（六年生卒業記念制作）(2012. 2. 20)
2	常滑市三和小学校内「三和の自然を楽しもう会」（1年生～4年生）(2012. 4. 27)
3	東海市横須賀新川「横須賀新川の生きものを観察しよう」（東海市エコスクール）(2012. 5. 6)
4	知多市旭北小学校「出かけよう春の野原・春の川(2年生)」(2012. 5. 18) *
5	東海市船島小学校「フナビオの生き物探検」（東海市船島小学校）(2012. 5. 19)
6	南知多町荒磯海岸(まるは前)「磯の生物観察」（愛知県立瑞陵高等学校）(2012. 6. 1)
7	美浜町小野浦「美浜少年自然の家周辺の自然と海辺の生き物観察」（岩倉中学校）(2012. 6. 13)
8	南知多町師崎羽豆岬「海に親しむ会」（師崎小学校）(2012. 7. 4)
9	美浜町奥田・山王川「川の生きものを観察し環境を考えよう」（奥田小学校4年生）(2012. 7. 17)
10	東海市横須賀新川「川の生きもの観察」（養父保育園親子・東海市エコスクール）(2012. 7. 28)
11	知多市出光興産「出光興産・愛知製油所のグリーンベルト体験」(2012. 7. 28)
12	美浜町奥田海岸「夏休み子供教室・干潟の生き物観察」（阿久比中央公民館）(2012. 8. 1)
13	阿久比町殿越川「夏休みこども教室・川の生きもの観察」（阿久比町中央公民館）(2012. 8. 7)
14	阿久比町役場周辺「夏休みこども教室・植物標本を作ろう」（阿久比町中央公民館）(2012. 8. 9)
15	知多市野崎川「野崎川の生き物観察」（寺本台子供会）(2012. 8. 19)
16	東海市「南柴田緑地・新日本製鐵工場緑地の自然探検」（東海市エコスクール）(2012. 8. 25)
17	東海市三ツ池保育園「身近な虫と触れ合いましょう」（東海市エコスクール）(2012. 9. 1)
18	南知多町荒磯松海岸「海辺の生き物にふれ環境を考えよう」（東海市エコスクール）(20012. 9. 2)
19	東浦町明徳寺川「川の生きものを観察しよう」（知多県民センター）(2012. 9. 22)
20	南知多町片名長谷崎「海の生き物を観察しよう」（知多県民センター）(2012. 9. 29)
21	大府市二ツ池公園「公園の生き物を観察しよう」（知多県民センター）(2012. 10. 6)
22	東海市上野台公園「身近な虫」（東海市東山保育園・東海市エコスクール）(2012. 10. 16)
23	知多市旭北小学校内「見つけよう、秋の生き物たち」（知多市旭北小学校）(2012. 10. 6)
24	森岡小学校周辺「東浦の自然を知ろう」（東浦町森岡小学校5年生）(2012. 10. 9)
25	阿久比町勤労福祉センター「知多地域みどりの少年団交歓会」（知多県民センター）(2012. 10. 20)

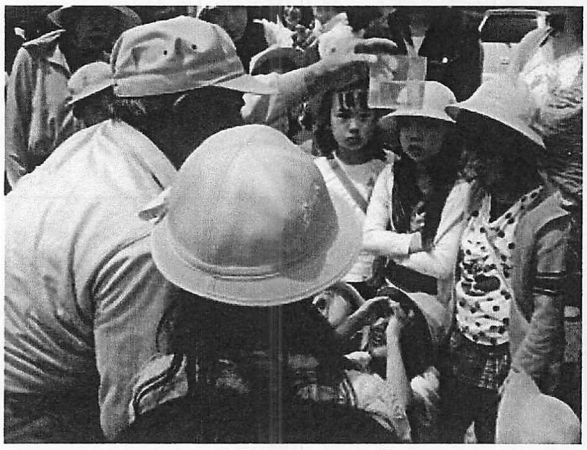


【行事名】　「出かけよう春の野原・春の川」旭北小学校校外学習

【日　時】　2012年2月5日(土)　9:30～11:30
【場　所】　知多市日長川と山奥橋から学校までの道路脇
【天　気】　晴れ
【担　当】大野
【参加者】　2年生児童　100名＋担任教師3名他2名　保護者多数
　　(指導員：降幡　森田琢　中井康　山田絹　金内　大野)
【内　容】
少しでも多くの生きものを児童に見せたいと時間前から川に入ったのですが、あまり採集できませんでした。大勢でやればやはり種類も増えるし数も増えますが、6人では難しいようです。9時45分に川を上がり、3グループに分かれて説明するために生き物を3グループに分配しました。カマツカとメダカは一匹だけでしたがザリガニ、テナガエビ、ヌマチチブ、ブラックバスなどはたくさん取れました。
10時ごろ児童が到着して3グループに分かれて生き物の説明をしました。一匹しか取れなかった生き物は、順送りにして児童達に見せました。触りたい児童にはやさしく扱うように注意して触らせました。説明の後で児童達と協力して生き物を川に戻しました。児童達は喜んで協力してくれたので感激しました。
イタドリの笛を吹いたり、ミカンの花やミント、クサギ、ソケイ、ヘクソカズラ、ゲッケイジュの匂いを嗅いだりしながら学校まで帰りました。(記・大野)
【観察した生き物】
◎川の生物
カマツカ、メダカ、カダヤシ、ヌマチチブ、スミウキゴリ、ブラックバス、ボラ、ミゾレヌマエビ、テナガエビ、アメリカザリガニ、クロベンケイガニ、イシマキガイなど
◎植物
オニグルミ、ヤエムグラ、チガヤ、イタドリ、タンポポ、カタバミ、ムラサキカタバミ(外来)、ミント(外来)、ミカン、クサギ、ヘクソカズラ、ユズリハ、イスノキ、レンゲ(外来)、ワラビ、クワの実、ソケイ、ムギ、ゲッケイジュ、ミカン、カモガヤ、オオアマナ?(外来)、キソケイ(園芸)、カズノコグサ、オオバコ、ウキクサ、ミジンコウキクサ(外来)、、コウマゴヤシ(外来)、ウマゴヤシ(外来)、コツブウマゴヤシ、ブタナ(外来)、ハルジョン(外来)、ツボミオオバコ(外来)、ヨモギ、ビワなど
◎昆虫
テントウムシ、アリ、ゴミムシ
◎その他
トノサマガエル、ダンゴムシ
【観察会の様子】

【左】春の野原・春の川にやってきました

【右】川の生き物の展示準備をしています


【左】ほら見てごらん

【右】魚に触ってみました

【観察会続き】

【行事名】　野崎川の生きものを観察しよう　　寺本台子供会

【日　時】　2012年8月19日(日)　9:00～11:10
【場　所】　知多市野崎川（寺本台北）
【天　気】　晴れ
【担　当】吉房、大野
【参加者】子供14名 大人8名
（指導員：金内、沖田、吉房、大野）
【内　容】
寺本台子供会恒例の、野崎川の観察会です。役員の方が、前日から、川にブルーシートをセットして下さり、この下は、猛暑にもかかわらず、川の中も、土手も涼しく、快適に活動することが出来ました。このご配慮に感謝しております。前日に、少し雨が降ったせいか、魚が沢山泳いでいて、全員が、魚を捕ることが出来、大喜びでした。今や高価なウナギや、ナマズを捕らえると、大歓声！前日には、30cm位のウナギが、３匹捕まったそうです。毎年沢山いるドジョウが少なかったのは、残念でした。毎年行っている、子供会行事ですので、子供達は、意欲的に行動していて、すばらしいことだと思いました。収穫した魚の説明中、コオイムシが、ボラの稚魚のエラから血を吸い始め、貴重な場面に、ビックリです。終了後、子供達に感想を聞くと、皆うれしそうに、口々に「楽しかった」「魚が沢山いて、魚と１対１で、向かい合っているようで、楽しかった。」と言う声でした。通りがかった、前の役員さんから、大きなスイカを、３個も差し入れして頂き、野崎川と田んぼを眺めながら、全員でご馳走になりました。「すごく美味しい！」「こんなにおいしいスイカ初めて！」と歓声！そのはず！ブルーシートの下で、冷えたスイカ、すばらしい自然の景色を眺め、スイカの種飛ばしをしながら、かぶりつくスイカの味は、最高でした。皆、初めての経験でしょう。記念撮影をして家路に着きました。（記・吉房）
【観察した生き物】
◎魚類
オイカワ、メダカ、ドジョウ、ウナギ、マハゼ、ヌマチチブ、ナマズ、ゴクラクハゼ、ボラ、ギンブナ
◎昆虫
シオカラトンボ♀、アメンボ、コオイムシ
◎貝
カワニナ、シジミ
◎鳥
ハシブトガラス
◎その他
アメリカザリガニ、テナガエビ、イシガメ、ミシシッピーアカミミガメ、ヌマガエル、ウシガエル
【観察会の様子】

【左】空青く雲白く暑い

【右】ブルーシートの陰で

【行事名】　海の生きものを見て・触れてみよう！ 東海市エコスクール

【日　時】　2012年9月2日（日）　10:00～11:00
【場　所】　南知多町豊浜字峠　　荒磯海岸
【天　気】　曇り
【参加者】１６人（市職員３人、合計１９人）
　　（指導員：降幡、中井康、森田琢、門脇）
【内　容】
　東海市生活環境課の募集で海（磯辺）において、子どもたちに海の生きものを見て触れてもらい、生命の大切さを学ぶ目的で実施されました。私たちの生活と海の環境について考えて見ることにしました。私たちが使っている水について考えて見ましょう。家庭、農業、工業など全ての活動で排出された水の最後は海に流れ出るということです。この水の質が海の生き物に関わっています。汚れがひどくなればそれに適応する生き物が繁殖するということです。今回は荒磯海岸にどんな生き物が住んでいるか観察してみました。今回観察した生き物と東海市の海岸で見られる生きものを比較してみましょう。
　子どもたちは海の綺麗さをみつめて海水の匂いを嗅ぎ、そこに住んでいる生き物と触れ合えば何か自然をたいせつにする気持ちが涌き出て来るような気がします。（記・降幡）
【観察した生き物】
◎　ヒメハゼ、マハゼ、シマスズメダイ、ナベカ、イダテンギンポ、ホンヤドカリ、ヒライソガニ、イワガニ、カメノテ、イワフジツボ、イソスジエビ、ナミマガシワ、クロフジツボ、カリガネエガイ、イボニシ、ヒザラガイ、マツバガイ、ヤッコカンザシ、ヨロイイソギンチャク、タテジマイソギンチャク、ロイソカイメン、ダイダイイソカイメン
【観察会の様子】

【左】魚が入ったよ。

【右】これなんだろう

【左】潮溜りは水族館みたいだね

【右】最後にどんな生き物が見られたか確認

【観察会続き】

【行事名】　東浦の自然を知ろう　森岡小学校５年生

【日　時】　2012年10月9日（土）　8:50～10:30
【場　所】　東浦町森岡小学校周辺
【天　気】　晴れ
【参加者】　　名
（指導員：伊藤岱、平田、平松俊、降幡、桑原、鈴木）
【内　容】
森岡小学校５年生が6つのテーマに分かれて東浦町森岡小学校周辺を観察しました。良い日になり、気持ちよく元気に野外観察を行う事が出来ました。観察した内容は次の通りです。
①野鳥コース……　学校～村木神社～岡田川～学校のコースで野鳥を観察しました。
②帰化植物・動物コース……　身近なものを中心に学校の周辺に帰化植物・動物を観察しました。
③秋の昆虫コース……農園（学校内）で昆虫の生態、捕まえ方、飼い方など学びました。
④村木神社コース……あまり手をいれられていない村木神社（学校に隣接）の樹木の様子を観察しました。
⑤希少植物・動物コース……学校の観察池にオニバスなど水の生き物を観察しました。
⑥水中の生き物・水質コース……学校の観察池やプールなどを観察し水質をきれいする事を考えました。（記・降幡）
秋の昆虫コース指導者感想
学校周囲を一回りする予定でしたが結局、校庭の花壇と校庭西の農園へ行っただけでした。花に虫が来るだろうと予想して、まず花壇へ生徒を連れて行きました。今回は虫を見つけても捕らずに姿、形、行動をじっくり観察しようとしました。しかしチョウもアブもじっとしているわけがなく、すぐにどこかへ飛び去ってしまい失敗に終わりました。生態観察をあきらめいつものように捕らえて説明する固定観察？に切り替えました。初めは私がシジミチョウやイボバッタを捕らえて見せて説明しましたがそのうちこつをつかんだのか生徒の方から次々に虫を捕まえて持ってきてくれました。大きなクダマキモドキが見つかった時は歓声が上がりました。予定時間の半分過ぎたところで花壇の観察を切り上げ農園の観察に向かいました。向かう途中で採集に飽きたのか生徒たちが木登りしたり遊び始めてしまい、引率の先生に引き戻してもらいました。農園ではトノサマバッタやカミキリムシが見つかったため生徒に再び採集意欲が出て予定時間まで観察を続けることができました。農園横の木陰でまとめをして観察会を終了しました。晴天が幸いし、校庭にいる虫の種類の多さに驚いたという感想が多く聞かれました。（平松俊）
【観察した生き物】
◎昆虫
ヤマトシジミ、ウラギンシジミ、モンシロチョウ、キチョウ、チャバネセセリ、シロオビノメイガ、ガの幼虫、ウスバキトンボ、セアカヒラタゴミムシ、ナナホシテントウ、キボシカミキリ、ショウリョウバッタ、オンブバッタ、トノサマバッタ、イボバッタ、ヒナバッタ、ツチイナゴ、サトクダマキモドキ、ホシササキリ、エンマコオロギ、オオカマキリ、アオバハゴロモ、アメリカミズアブ、オオハナアブ、キゴシハナアブ、ホソヒラタアブ、ナガヒメヒラタアブ、ツマグロキンバエ、ハエ類、セイヨウミツバチ、アリ類、
【観察会の様子】

【左】村木神社で野鳥観察

【右】野原の鳥を求めて

【左】セキレイの仲間でしょうか

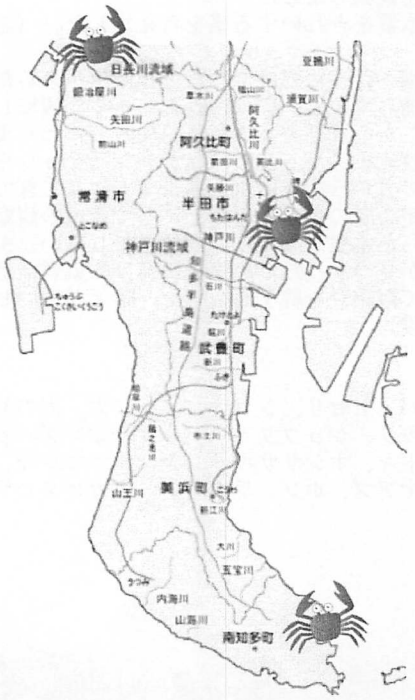
【右】お話を聞いてメモしています。

調査活動報告

担当：森田琢磨

Ⅰ　ベンケイガニ&アカテガニ

一昨年までに知多半島でベンケイガニやアカテガニの生息が確認された地域は下図に示す3ヶ所(知多市日長川汽水域、半田市阿久比川汽水域、南知多町大井海岸山林(塩性湿地))です。特に南知多町大井海岸では深夜満潮時の放仔行動も観察されておりました。



2012年度は

定点観察地域

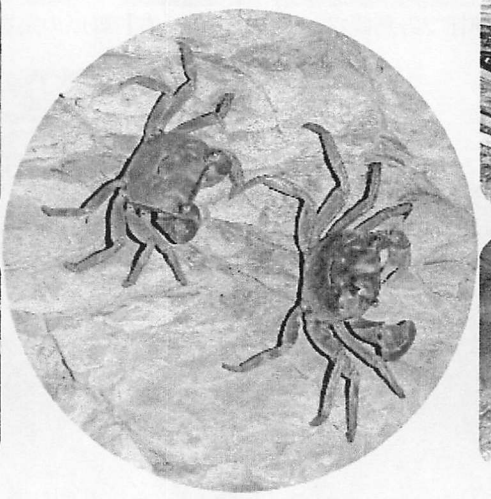
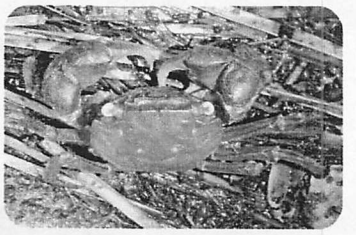
半田市阿久比川汽水域　　7月随時
知多市日長川汽水域　　8月随時
南知多町大井　8月18日(土)18時30分

新規探索調査地域

●美浜町山王川　　7月19日(木)19時
○美浜町上野間稲早川 8月 2日(木)19時
●南知多町内海川　　8月 16日(水)19時

を計画しましたが、予定が立たず全て中止致しました。

2013年度の調査計画は立てませんが、「汽水域の自然環境」や河川・沿岸と内陸を結ぶ「生態系ネットワーク」の健全性を評価できる「指標生物」ですので、今後とも皆さんの関心を持続して頂けることを期待しています。

調査活動報告

担当：平田秀彦

Ⅱ　ヒメボタル

(1) はじめに

昨年に引き続き調査をした。その結果、知多半島内での発生時期に二つのピークがある（成虫の出現時期が地域により異なる）ことが再確認できた。

(2) 調査・観察

昨年と同じ手法で観察した。

(3) 結果（比較のため、昨年分も併記する）

知多半島各地のヒメボタル発生概況　（×発光なし、○1～9頭、◎10頭以上、●各地のピーク）

表1. 2011年

| | 2011年5月 | | |

調査活動報告

担当：大野耕也

Ⅲ　タケ類の分布調査

知多市の竹林調査データ前半、後半のまとめ　2012年12月20日現在

	調査回数	調査時間	竹の種類				管理状況			
			モ	マ	ハ	T	A	B	C	T
前半	22	41:00	195	149	46	390	10	58	234	302
後半	21	40:10	151	175	11	337	7	34	234	275
合計	42	81:10	346	324	57	727	17	92	468	577

[註]　モ：モウソウチク　マ：マダケ　ハ：ハチク　T：合計

調査時間は調査に要した正味時間で、最初の目的地(駐車場)への車による移動時間は含まない。ただし広範囲にわたる調査で、車で移動せざるを得ない場合は調査時間に含める

調査に協力して頂いた方々の氏名(敬称略)は次の通りです。

小島高志　南川陸夫　平田秀彦　沖田正和　山田みつ子(知多竹林づくりの会)

調査の経過と考察

1　調査面積　知多市約45Km²(参考：知多半島5市5町の総面積は約400Km²、愛知県は約5000Km²)

2　調査にかかる前になるべく効率のよい調査が可能なように具体的な調査方法を決めた

3　調査票の様式は協議会の様式を記入しやすいように変え、竹林の確認地点を知多市の地図に記入しておき、自宅で国土地理院のウォッ地図で緯度、経度を決定した

4　調査中の問題点

(1)　土地勘のない所では道に迷いやすい(目印のない竹林内と昔ながらの集落)

(2)　個人の敷地内を通らないと調査ができない場合があった

(3)　最寄りの駐車場がない(なるべく公共の駐車場を使用するよう心がけたが)

(4)　広範囲にわたる竹林は2点以上で表示することにした

(5)　簡易ＧＰＳは測定機器間やウォッ地図と1″～2″の誤差があった

(6)　調査時間は個人の体力差、土地勘や調査地の状況、ルート設定、季節などによっても変動するのであくまでも目安である

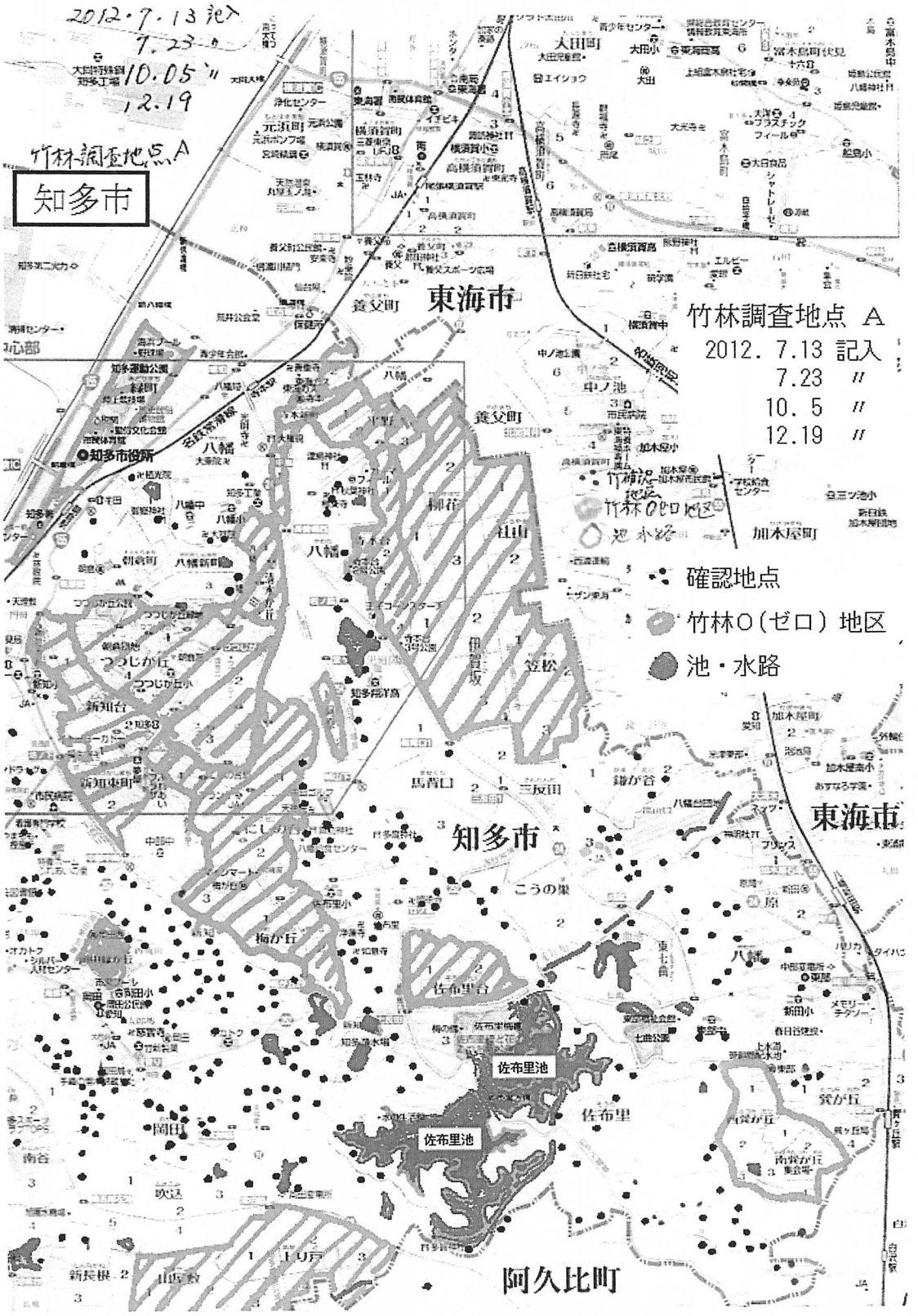
(7)　調査の時期は5月下旬から梅雨前までがマダケとハチクの竹の子があって判別しやすい(モウソウチクの判別はやさしい)

5　調査データの精度

(1)　竹林の調査データは秒(″)まで記入しているが所によっては3″以下の誤差はあるかもしれない

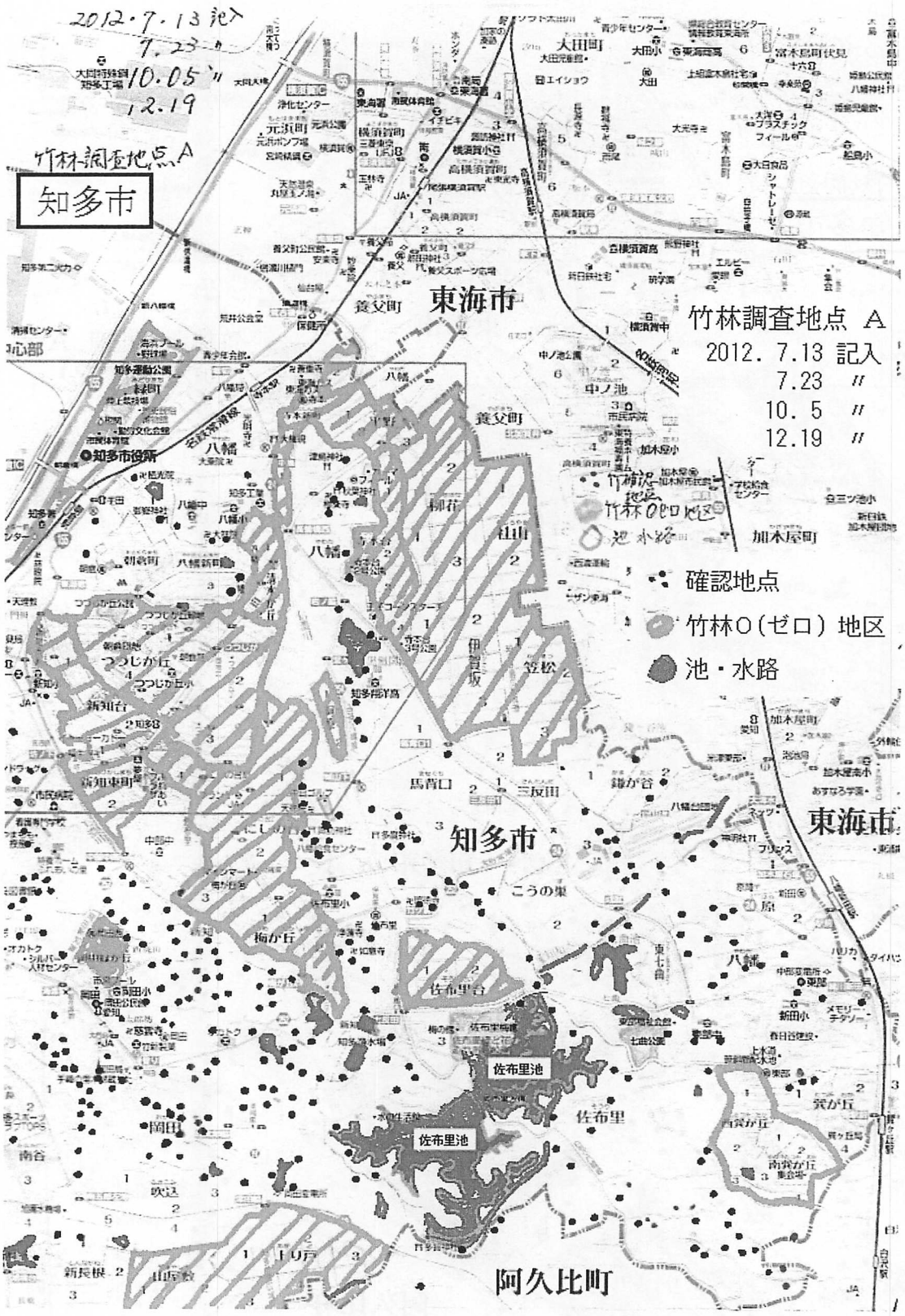
(2)　地名は大まかに記入した(現地に境界線があるわけないので地図と照らし合わせて判断した)　報告者：大野耕也

竹林の分布状況-その１（市内北部）

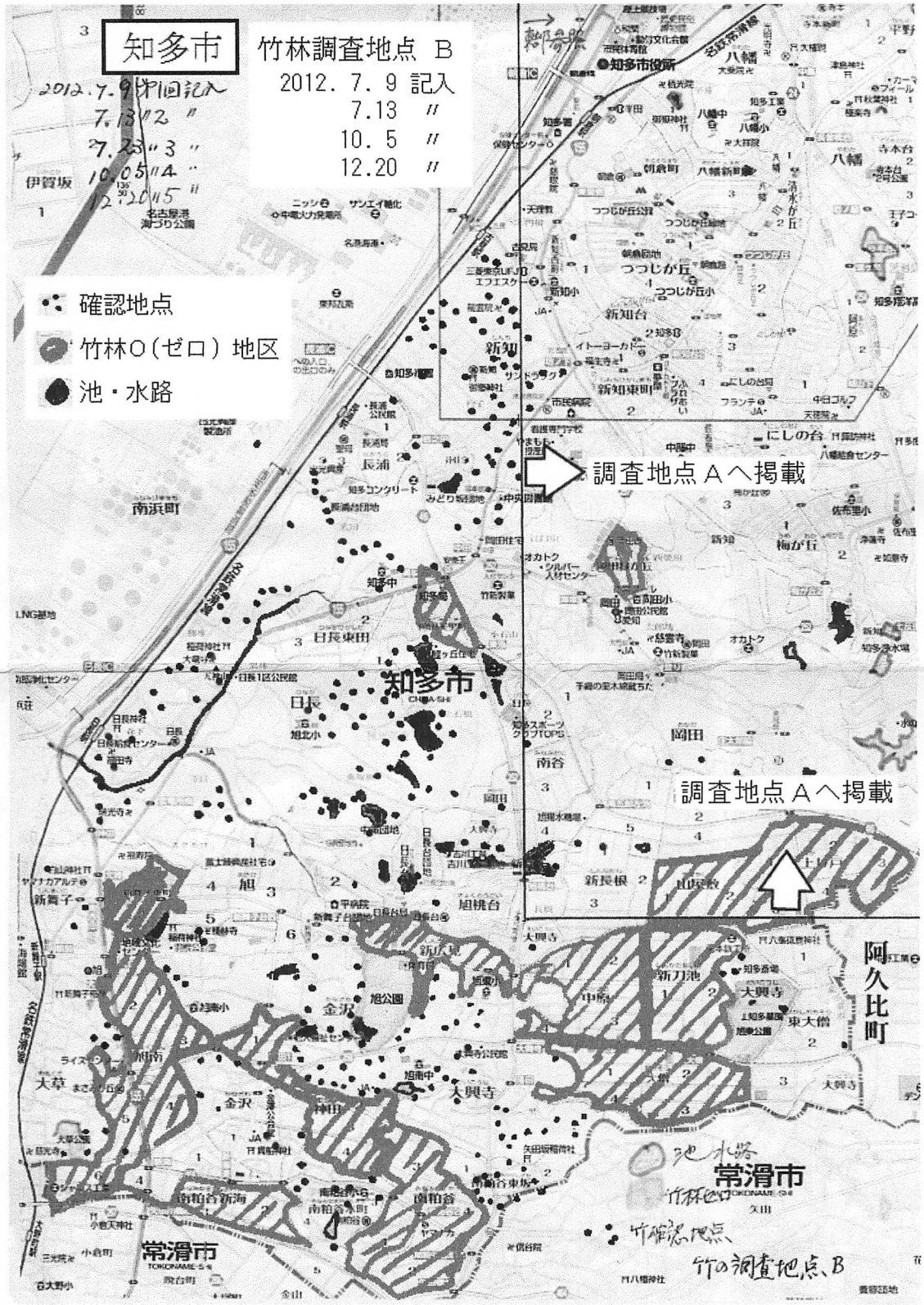


要差替

竹林の分布状況-その２（市内南部）



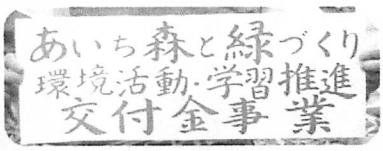
竹林の分布状況-その２（市内南部）訂正版



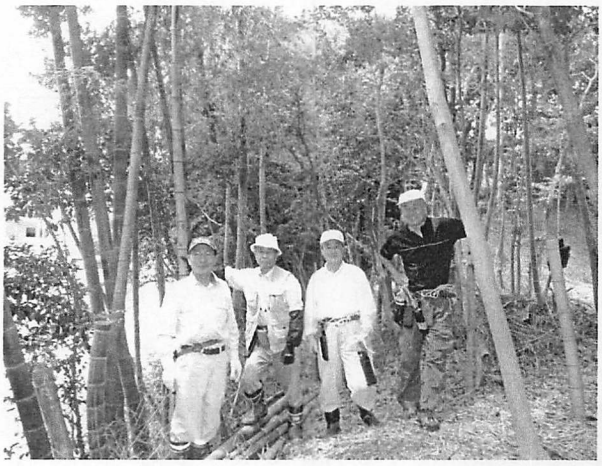
森税事業報告　　担当：榊原正躬

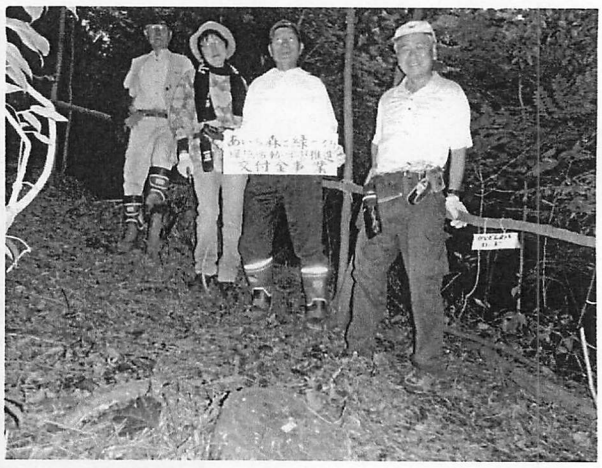
県への実績報告書の一部を掲載し報告に代えます。

□ 活動状況

写　　真	内　　容
 [左]この辺りは４，５年前は通れないのほどの竹藪だった。今では細い竹とハゼノキ、クスノキ、雑草がが生えてくるがそれを切るのも里山整備の一つ。 [右]昔は整備された遊歩道沿いにベンチがあるが設置者の整備は無い。ベンチの天板取り替えや周りの雑草刈りも里山整備の一つである。	＜里山保全活動Ｉ＞ （活動時間 9:30～11:50） 行事名：里山整備 場　所：雁宿公園（半田市） 実施日、参加者数： ①　６月　５日　４名 ②　６月１２日　５名 ③１０月　２日　４名 ④１０月　９日　３名  ※手に持つ事業案内板
 [左]この辺りも４，５年前は薄暗かったが今は明るく子供の遊び場となっている。今の活動は孟宗竹に加えヒサカキ、カクレミノなどの伐採をしている。 [右]活動は雑木伐採の他に自然道（林内散策路）の整備（ロープの張り替えや柵の補修等）や新設がある。子供はこのような道が好きなようである。	＜里山保全活動Ⅱ＞ （活動時間 9:30～11:50） 行事名：里山整備 場　所：任坊山公園（半田市） 実施日、参加者数： ①　６月２６日　４名 ②　７月　３日　４名 ③１０月３０日　６名 ④１１月　９日　６名 －－－－－－－－－－－－－－ 【活動への延べ参加人数】 ・里山活動　　３６人 ・自然観察会　１１６人
 [左]大きな公園は駐車場とトイレが完備されているので観察会には最適。しかし、出会う生き物は予想通りとはいかない。今回はテーマのアサギマダラに出会えなかった。 [右]藻場の生き物探し。アマモに足を絡まれながらの活動。スタッフの指導員が大きなヨウジウオ（20cmほど）を捕まえた。	＜自然観察会＞ （活動時間 9:30～11:50） 実施日、行事名： ① 6/17 福山川の生き物 ② 7/ 7 藻場（海）の生き物 ③ 7/22 前山川の生き物 ④ 9/ 9 秋を感じよう ⑤10/13 アサギマダラ ⑥10/21 秋の探訪と自然物工作 ⑦12/ 2 自然物でリースづくり 場所、参加者数： ① 福山川　（阿久比町）11名 ② 聖崎海岸（南知多町）34名 ③ 前山川　（常滑市）　26名 ④ 別曽池公園（武豊町）　10名 ⑤ 雁宿公園（半田市）　10名 ⑥ 自然公園（武豊町）　16名 ⑦ 私有林　（阿久比町）　9名

2012年度　里山保全活動Ⅱ　場所　任坊山公園（半田市）　※活動への参加人数の証拠写真





【上-左】６月２６日　　【上-右】７月３日　小雨で林内が暗い。散策路の整備

【左】
１０月３０日

写真左手（南側）の竹を伐採しているのでこの場所も非常に明るくなってきた。

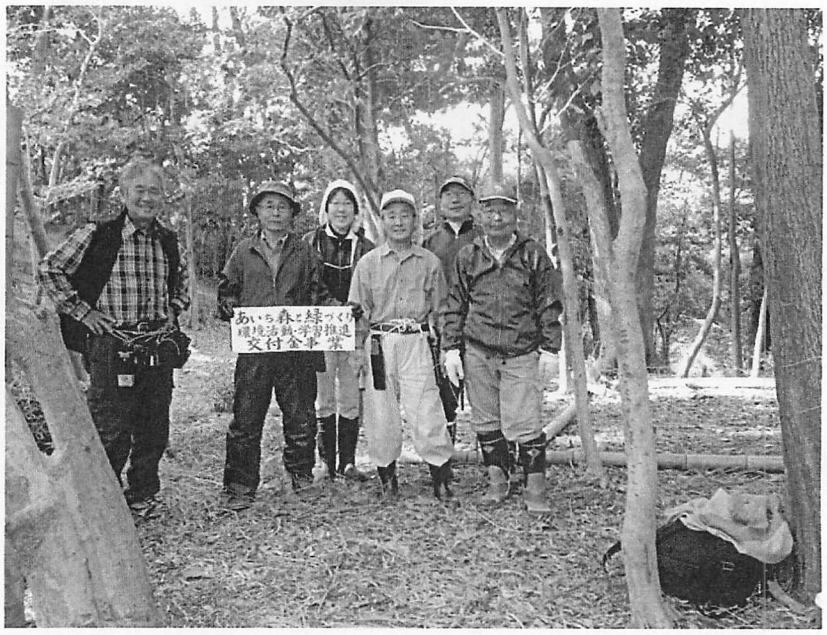
また、この日は道向かいの住民の要望を受けて「葉が落ちて困る」という道ばたの公園の木も切った。私たちを市が雇った人たちと思っていたようだ。

【右】
１１月９日

一応、森税事業としては最終回の活動

天気や担当の都合で最終回の実施日が二転三転したが４回実施が計画案なので実施した。

ただし、活動は今(12 月)でも、当然ながら、継続中で実際に実施している。４月から翌年３月まで年中絶えず手を入れなければ自然の繁茂力にすぐ負けてしまう。当たり前のことです。



県民セ観察会報告

…知多県民センター環境保全課からの委託観察会

2012年度は

・川の生きもの（担当：岩本妙子）　　・海の生きもの（担当：森田琢磨）

・公園の生きもの（担当：村瀬由理）

でした。それぞれの観察会の計画案の形式はほぼ同じですのでその内の一つを以下に掲載します。

※計画案の形式の紹介です。

――

県民セ観察会　「海べの生きもの」　計画(案)

担当：森田琢磨

1．テーマ　身近な生きもの探検隊　地域の魅力～生物多様性セミナー
　　「三河湾の海辺の生きものを観察しよう」

会　場　南知多町大字片名字田尻１－９　チッタ・ナポリのプライベートビーチ
　　駐車場　チッタ・ナポリ西駐車場

募　集　６０人　（中学生以下の子どもの親子）

2．実施日　９月２９日（土）１０時００分～１２時００分
　　参考　大潮(干潮 11:19　潮位 57.3cm)

雨　天　管理棟 3F ｺﾝﾍﾞﾝｼｮﾝﾙｰﾑにて「自然物工作(貝殻・石工作)」を行ないます。
　　当日午前 6 時現在で「気象警報」が出されている場合は「雨天」に準ずる。
　　雨天対応が必要な場合は 6 時頃に担当(森田)から全指導員に電話連絡する。

3．指導員　計１２名　２人×６班編制　（他に主催者若干名）

森田琢磨	森田博文	降幡光宏	中井康夫
門脇重弘	大矢晃(美紀)	榊原正躬	浅井一光
竹内秀代	桑原　誠	畠　烈	吉房　瞳

班編制
・１班……（森田博）（大矢）　・２班……（降幡）（中井康）
・３班……（畠　）（桑原）　・４班……（榊原正）（浅井）
・５班……（門脇）（竹内秀）　・６班……（森田琢）（吉房）

4．下記関係先との連絡調整等　・・・　降幡会長(090-6599-5674)

知多県民センター	連絡先(環境保全課　0569-21-8111) 緊急時中止要請、参加者受付名簿の送受 実施計画書、報告書、契約に関わる事務手続き
片名漁業共同組合	連絡先(0569-63-0077) 漁場利用許可申請
チッタナポリ管理事務所	連絡先:(株)ﾋｭｰﾏﾝﾈｯﾄ　中村修課長 080-6194-3011 施設利用契約、費用精算
救急、危機管理	傷害保険加入、応急処置、救急車手配、事故報告 休日診療当番医(土曜日午前は全ての医院は開院) 南知多町　**(医)共生会　南知多病院 内科 65-1111** △救急セット持参

５．時間割り

〈晴天時〉　海辺の生きもの自然観察 ……

集合・受付

(1) 指導員集合	9:30	チッタナポリ西駐車場　※駐車場→管理棟前集合 ※タモ、バケツ、水筒等は各自持参 ※管理棟前→プライベートビーチ(PB)
(2) 一般　受け付	9:40 ～ 10:10	プライベートビーチの広場

開会行事

(3) 挨拶　主催者	10:10 ～ 10:30	県民セ
(4) 観察会代表　挨拶		降幡会長
(5)　〃　担当　観察会の流れ、諸注意		森田

自然観察

(7) 自然観察と解説やまとめ(グループ毎)	10:30 ～ 11:45	プライベートビーチ
(8) 全体での質問受付と説明	11:45 ～ 12:00	
(9) 主催者閉会の挨拶	12:00 ～ 12:05	県民セ
(10) 参加者アンケート記入	12:05 ～ 12:15	県民セ

反省会

(11) 反省会(指導員のみ)	12:15 ～ 13:00	13:30 より別件あり残留可能者のみ

〈雨天時〉　自然物工作 ……

集合・受付

(1) 指導員集合	9:30	チッタナポリ内駐車場　※駐車場→管理棟前集合 ※管理棟前→管理棟 3F ｺﾝﾍﾞﾝｼｮﾝﾙｰﾑ
(2) 一般　受け付	9:40 ～ 10:10	管理棟 3F ｺﾝﾍﾞﾝｼｮﾝﾙｰﾑ

開会行事

(3) 挨拶　主催者	10:10 ～ 10:20	県民セ
(4) 観察会代表　挨拶		降幡会長

自然物工作

(5) 海辺の生きものについて	10:20 ～ 10:35	実物紹介　指導員(3 分×5 名、調整中)
(6) 自然物工作要領の説明	10:35 ～ 10:55	榊原正
(7) 自然物工作(グループ毎)	10:55 ～ 11:45	
(8) 全体での記念撮影	11:45 ～ 12:00	
(9) 主催者閉会の挨拶	12:00 ～ 12:05	県民セ
(10) 参加者アンケート記入	12:05 ～ 12:15	県民セ

反省会

(11) 反省会(指導員のみ)	12:15 ～ 13:00	13:30 より別件あり残留可能者のみ

※13:30 ～ エスペランス丸山にて「みどりの少年団…」の下見

6．役割分担

〈晴天時〉　海辺の生きもの自然観察 ……

（1）駐車場……（畠　　）（桑原　）　※駐車場→PB への案内
（2）受付……（竹内秀　）（吉房）　※受付、班分け確認、持ち物確認
　リーフレット配布、布バケツ供与
（3）名簿作成……（県民セ）　※前々日までには班分けした名簿を
　添付ファイルで送信の予定
（4）グループ編成…（県民セ　）　〃
（5）参加者の整理…（降幡　　）（森田琢　）　※開会式のため、海辺で
　グループごとに整列させる
　※指導員は担当グループの前に立つ
（6）観察会代表挨拶……（降幡会長）
（7）観察会担当の話……（森田琢）　※観察会の流れ、諸注意
（8）採集物、生きもの解説……（全指導員）　※採集道具等は本人も準備、持参
（9）準備等の作業
　進行統括　……（森田琢）
　記録撮影　……（降幡）（中井康）（森田琢）
　水槽設営　……（門脇　）（浅井）　早めに来て水槽の設置、生きもの採取、
　展示と随時解説、後始末、リリース
　観察バット配備　……（森田博）（中井康）　水槽横に観察バットを配備

〈雨天時〉　自然物工作 ……

（1）駐車場……（畠　　）（桑原　）　※駐車場→管理棟への案内
（2）受付……（竹内秀　）（吉房）　※受付、班分け確認
　リーフレット配布
（3）名簿作成……（県民セ）　※前々日までには班分けした名簿を
　添付ファイルで送信の予定
（4）グループ編成…（県民セ　）　〃
（5）参加者の整理…（降幡　　）（森田琢　）　※開会式のため、
　管理棟 3F ｺﾝﾍﾞﾝｼｮﾝﾙｰﾑで
　グループごとに整列させる
　※指導員は担当グループの前に立つ
（6）観察会代表挨拶……（降幡会長）
（7）自然物工作要領の説明……（榊原正）　※サンプル・材料・道具、作り方
（8）自然物工作指導　……（全指導員）
（9）準備等の作業
　進行統括　……（森田琢）
　記録撮影　……（降幡）（森田琢）
　会場設営　……（門脇　）（浅井）　ブルーシート、机、椅子
　工作材料配備　……　（森田博）（中井康）　工作資材、道具類箱を班別に分配

7．器材・消耗品等の事前準備、搬入、搬出

〈晴天時〉　海辺の生きもの自然観察用

例年、参加者は「たも網」、「バケツ」等自分で使う道具は概ね持参してきますが、観察会でも可能な範囲で準備して供与します。

「海の生きもの」ﾘｰﾌﾚｯﾄ　60 部　　榊原正
たも網　　少し購入予定　森田琢

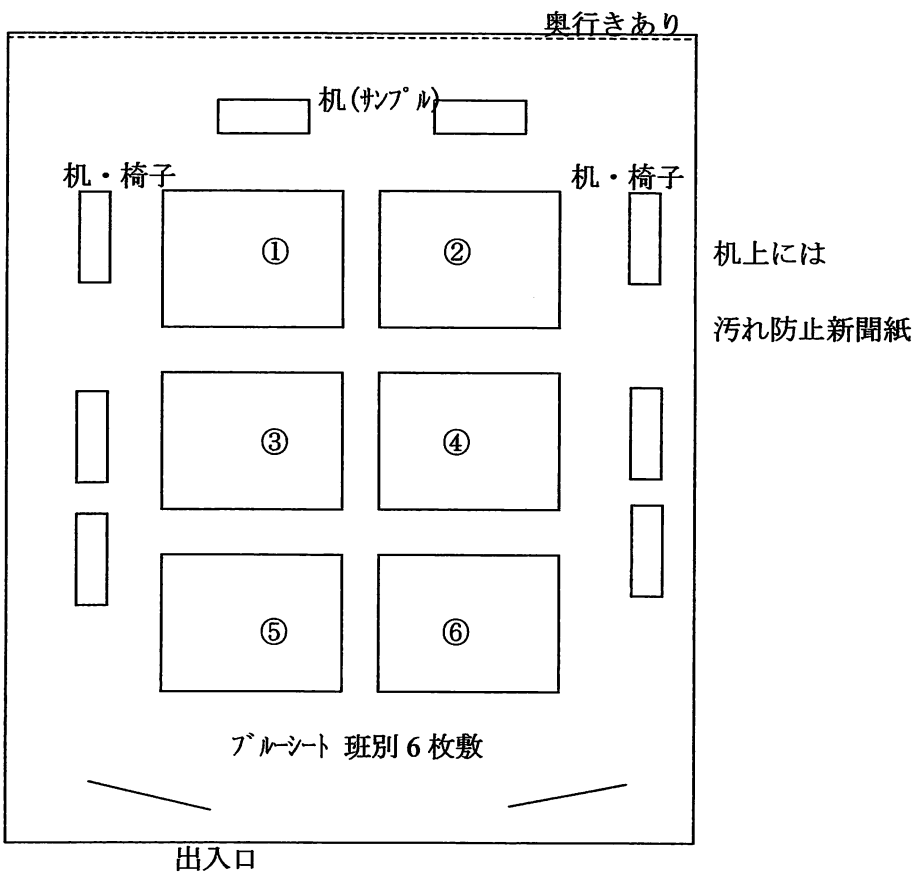
布バケツ　　25 個購入済み　森田琢
展示バット　　25 個購入済み　　森田琢
「危険な海の生きもの」　写真一式　中井康(定例の観察会で使用している写真)

〈雨天時〉　自然物工作用

貝殻工作ﾓﾋﾞｰﾙｷｯﾄ　　60 ｾｯﾄ　　榊原正
ｽﾄｰﾝﾍﾟｲﾝﾄ(白石)ｷｯﾄ　　60 ｾｯﾄ　　桑原
工作道具　　瞬間接着剤(6 班分)、ﾍﾟｲﾝﾄﾏｰｶｰ(8 色ｾｯﾄ 6 班分)　榊原正

ブルーシート 6 枚　購入済み(岩本さん担当の明徳寺川観察と併用)　竹内秀
汚れ防止用新聞紙　20 部　　森田
記名用ペン 6 本　　購入済み(岩本さん担当の明徳寺川観察と併用)　竹内秀
鉛筆 12 本　　同上
はさみ 12 個　　同上
ボンド 6 個　　同上

室内レイアウト　(管理棟 3F ｺﾝﾍﾞﾝｼｮﾝﾙｰﾑ)



以　上

30周年記念事業報告

担当：森田琢磨

1982年に「知多地方自然観察研究会」として発足。途中現在の名称「知多自然観察会（愛知県自然観察指導員連絡協議会知多支部）」に改称。1992年に発足10周年記念、2002年に20周年記念を経て、この度2012年11月23日(金・祝）に知多市地域文化センターにて30周年記念を開催。

開催行事

1．自然観察会(協議会の日協賛行事)

一般参加　13名　(大人5名　小人8名)

知多市地域文化センター周辺

・田んぼ　・水路　・馬池　・稲荷神社

2．自然物を使った工作(協議会の日協賛行事)

一般参加　59名　(大人22名　小人37名)

知多市地域文化センターホール

・ゴム銃（パチンコ）　・ミニジオラマ

・松ぼっくり剣玉　・モビール　ほか色々

3．展示会「テーマ：身近な自然とともに」

知多市地域文化センター　展示室

30年史年表、活動紹介パネル、生きもの生態写真、

蒐集自然物、自然観察記録、自然物工作作品など

150点程を会員有志が持ち寄り展示

4．式典・記念講演会

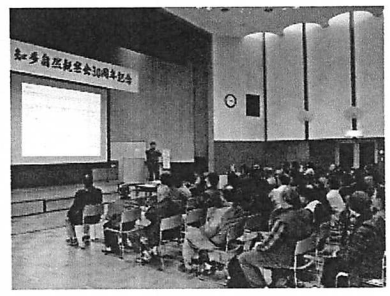
知多市地域文化センターホール

来賓：協議会会長、知多市副市長　他10名

会員参加60名、一般参加　40名

講演演題：「カメの目から見た知多半島の水辺の自然」

講演者：矢部隆 愛知学泉大学教授



5．愛知県自然観察指導員連絡協議会の交流親睦会

常滑市大野町「恩波楼」旅館

参加者　25名

以上

編　集　後　記

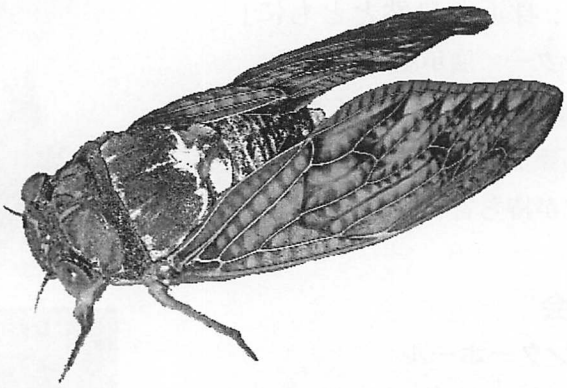
今回の年報も印刷製本を業者発注です。持ち込んだ原稿の写真印刷ですので誤字脱字やおかしなレイアウト等すべて出来上がりは編集者が編集したままです。

さて、今回も先回と同様、編集を若干変えました。一つはＨＰそのままのページを減らしたこと。二つ目は委託観察会の割合が圧倒的に多いのでそのことを意識して編集したこと。

＜参照：委託観察会の回数＞

冊子のデータ（1月～12月）から年間計画にある観察会は114回。そのうち本会主催観察会41回，委託観察会73回。これに加え、臨時(飛び込み）の委託観察会も25回。

いずれにしても今回も業者の制作ですので見栄えはＯＫです。ただし、内容含め構成については今後とも要検討です。　　(年報担当：榊原正躬)



平成25年1月7日　作 成
連絡先　知多自然観察会
代表　降幡光宏
furimitu@zm.commufa.jp